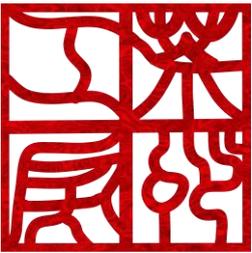


性癖フエチ大辞典

風常ミナヅキ

荒妙工房



性癖フエチ大辞典

あいえき〔愛液〕 女性が性的興奮を覚えた時に、女性器から漏れ出てくる分泌液の総称。大きく分ければ膣口の左右に位置するバルトリン腺からの「バルトリン腺液」や、Gスポットの前方上部に位置するスキン腺からの「スキン腺液」、そして子宮頸管粘液、汗などがある。

これらの内、バルトリン腺液は男性のカウパーと、またスキン腺液は男性の前立腺液とそれぞれ類似している。特にスキン腺液については一度の性交において分泌する量が百ミリリットルほどまでと言われているが、絶頂に際してより多く分泌される。こうした多くの分泌物から成り立っている愛液は、粘性や臭い、色なども多種多様であり、一つに定義づけることは不可能である。一応補足をしておくと、そもそも前述した様々な液体はほぼ全て無臭の血漿成分で作られているため、本質的には無臭であるが、膣に存在する常在菌が臭いを付けるなどするため、何らかの臭気が発生する。↓女性器、我慢汁、腸液

あいぶ〔愛撫〕 性器や性感帯に、愛でるように刺激を与える事。この場合は耳や乳首、胸をさすったりすることまでを指す。一方広義では、愛撫はほぼ前戯や焦らしと同じような意味で用いられ、乳首責め、耳舐め、クリ責めなどを指す場合もある。↓性交、責め、オーラルセックス、プレイ、責め、イメージプレイ、オナニー

あおかん〔青姦〕 野外での性交をいう。いわゆる野外プレイ。青空が語源のようだが、夜でも青姦という。野外というのは赤の他人との接触の可能性が極端に高まるため、人目を気にしながら、みられるかもしれないという背徳感、恥ずかしさを味わうことができる。↓露出、エキシビションイズム、露出性愛

あかちゃんプレイ〔赤ちゃんプレイ〕 一方が赤ちゃんの真似をするプレイ。もう一方がママとなって、互いの母性と甘えを満たし合う場合が一般的だが、一方だけが赤ちゃんとなって羞恥心を与える面ではSMプレイに入る。エイジプレイとも。なお、日本語ではみどりごのことを嬰兒（えいじ）と呼ぶが、これは偶然の一致。↓ママ、母性、バブみ、幼児退行、オートネピオフィリア、幼児行動性愛、妊娠、妊婦、妊夫、マモフィリア、巨乳性愛、ラクトフィリア、母乳性愛、母乳、出産、ボテ腹、スフィンクス姦、マトリョーシ姦、胎内回帰、エンドロームフィリア、体内侵入性愛

アガルマトフィリア 偶像性愛。人形や彫刻など、作られた人の形に興奮を覚える性癖。ピグマリオン・コンプレックスとも。具体例としては、純粹に像に興奮する場合もあれば、状態変化によって石化、あるいは像化したものに興奮する場合も。↓人外、状態変化、オブジェクトフィリア、無生物性愛

アクアフィリア 溺水性愛。人を溺れさせる、あるいは溺れることに興奮する性愛。責めの種類は水責めの項目にて。いずれにしても窒息の苦しさが大きな割合を占めることから、窒息性愛との関連は強い。↓ハイポクシフィリア、窒息性愛、水責め、エロトフォノフィリア、殺人性愛

アクトモフィリア 身体欠損性愛。体の一部を切断する行為に興奮を覚える性癖。肉体欠損性愛は、すでに切断されている肉体に興奮を覚えるもので、区別が必要。↓リヨナ、だるま、切断、ヒトイヌ、アポテムノフィリア、肉体欠損性愛、アベイシヨフォリア、身体障害性愛、臓物コキ、エログロ、グロ、ゴア、ハードコア、拷問、三角木馬、耳姦、脳姦

アコースティックフィリア 音響性愛。音声に興奮する性癖。声フェチなど。↓言葉責め、コプロラグニア、嘔き、ASMR、耳、耳責め、音響性愛、音フェチ、声フェチ、メロラグニア、音楽性愛

あしこき〔足コキ〕 足の裏でちんこを挟んで上下させる責め。いわば手の代わりに足を使う。誰がどう考えても手コキの方が快感が強いしやれることも多いが、足コキは男性器を粗末に扱われているという興奮がMを襲う。また足フェチにはたまらない責めであったりと、それなりの需要がある。時には唾を吐きかけて、そのまま足コ

キをする責めも。↓SM、k足、脚、ポドフィリア、脚部性愛、足フェチ、足の裏、臭いフェチ、太もも、ブーツフェチ

あしのうら〔足の裏〕 文字通り、足の裏。足の裏には背中や胸の五から十倍ものエクリン汗腺が集中しており、非常に汗をかきやすいうえ、普段は靴下や靴でおおわれているため、蒸れやすく、臭いが強い部位である。その為臭いフェチと足フェチ双方からの支持がある↓臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛、体臭、汗、臭い責め、げっぷ、足、パンツ、脇、汚損性愛、ミソフィリア、顔舐め、鼻フェラ、脇毛、陰毛、性器

あしフェチ〔脚／足フェチ〕 特に脚部、あるいは足に対して強い興奮を覚えるフェチ。お察しの通り、足と脚では似ているようで全く対象が違うため、厳然なる漢字の使い分けが必要となる。あるいは足フェチは、足裏フェチとか、足先フェチ、対する脚フェチは太ももフェチなど、別称の考案も一つの手。ちなみに足フェチの場合は臭いフェチでもある場合が多い。↓足、脚、ポドフィリア、脚部性愛、足コキ、足の裏、臭いフェチ、太もも、ブーツフェチ

あせ〔汗〕 体温調節や滑り止めなどの為に、体中に位置する汗腺からにじみ出る体液の一種。汗腺は全身のほとんどの皮膚にある「エクリン腺」と、脇の下や乳首、性

器周りなどの特定の部位にしかない「アポクリン腺」の二種類あり、前者はさらさらとしていて無色透明、臭いもない。一方後者の場合はたんばく質・脂質が含まれているため、乳白色で独特の臭いのもととなる。もとはフェロモンとしての役割だったらしい。汗を生じさせる発汗には大きく分けて三つあり、「温熱性発汗・精神性発汗・嗅覚性発汗」となっている。このうち精神性発汗のみがアポクリン腺を刺激する。汗は本来無臭だが、皮膚上の常在菌が赤やよごれ、脂質などを一緒に分解することで臭いを放つようになる。その臭いは通常「体臭」に分類され、臭いフェチの対象となる。また分泌液性愛「ハイグロフィリア」の場合にはじみ出る汗そのものに興奮する。↓オルファクトフィリア、体臭性愛、汗、体液、足の裏、臭い責め、臭い、ハイグロフィリア、分泌液性愛

アナステイマフィリア 身長差性愛。その名の通り、身長の違いに興奮する性癖。↓身長フェチ、身長差、体格差、小人、巨人、マクロフィリア、巨人性愛、ミクロフィリア、矮人性愛

アナルセックス 女性器の代わりに肛門に挿入するセックス。アナセと略されることも。ゲイ同士のセックスの中心であり、またM男の肛門にS女がペニバンで攻めるのもアナルセックスと言えるが、後者の場合はアナル責

めの意味合いが強い。つまり狭義には、アナルセックスは肛門に性器を入れる事と言える。↓スカトロ、コプロフィリア、糞便性愛、体液、汗、濡れフェチ、便在姦、飲尿、うんこ、尿、尿道、おもらし、アノレクター、肛門、異物肛門性愛、アナルプレイ、浣腸、クリスマフィリア、浣腸性愛、ウン筋、パンツ、パンティー、臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛、汚損性愛、ミソフィリア

アナルぜめ（アナル責め） 肛門回りを刺激したり、直腸内に男性器や異物を挿入することによる責め。特にS女がM男のアナルをペニバンで犯すことは逆アナルと言われる。良く用いられる道具はディルド、アナルビーズ、オープナー、プラグ、アネロスなど。↓スカトロ、コプロフィリア、糞便性愛、体液、汗、濡れフェチ、便在姦、飲尿、うんこ、尿、尿道、おもらし、アノレクター、肛門、異物肛門性愛、アナルプレイ、浣腸、クリスマフィリア、浣腸性愛、ウン筋、パンツ、パンティー、臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛、汚損性愛、ミソフィリア

アナルプレイ 肛門に性器や異物を入れて快感を得るプレイ。英語ではアナルファック、AFという。男女の組み合わせであれば普通では^{アブノーマル}ないプレイだが、男性同士の

ゲイセックスの場合はノーマルプレイ。男性は前立腺によつてアナルプレイでも快感を感じる事が出来るが、女性には肛門周辺の神経と隣接するポルチオや子宮の淡い快感を頼りにしなければならぬ為、アナル開発をしなればただ異物感を覚えるだけになる。↓スカトロ、コプロフィリア、糞便性愛、体液、汗、濡れフェチ、便在姦、飲尿、うんこ、尿、尿道、おもらし、アノレクタール、肛門、異物肛門性愛、浣腸、クリスマフィリア、浣腸性愛、ウン筋、パンツ、パンティー、臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛、汚損性愛、ミソフィリア

◆アノソフィリア 肛門性愛。異物肛門性愛はあるのに、アナルそのものに対しての性癖を示す単語が無かったため、創作。アナルは、体格などの面から特に男性の方が拡張しやすいとされ、拡張が進むと普段から開きっぱなしになり、またまんこのように「縦割れ」となる。これは人間が足を前後に動かす直立二足歩行であるためと思われる。語源は「anus」から。↓お尻、アナル、アナル責め、アナルセックス、前立腺、腰、肛門、会陰、お尻叩き、スパンキング、ケツ毛、パイゴフィリア、臀部性愛、異物肛門性愛、アナルプレイ、浣腸、クリスマフィリア、浣腸性愛、パンツ、パンティー、うんこ、顔面騎乗

アノレクタール 異物肛門性愛。肛門に物を挿入することに興奮する性癖。↓スカトロ、コプロフィリア、糞便性愛、体液、汗、濡れフェチ、便在姦、飲尿、うんこ、尿、尿道、おもらし、肛門、アナルプレイ、浣腸、クリスマフィリア、浣腸性愛、ウン筋、パンツ、パンティー、臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛、汚損性愛、ミソフィリア

アブノーマル 性癖やプレイが普通ではない事。異常性癖や変態・変則的なプレイは全てアブノーマルと言われる。マニアックとも。↓ノーマル、プレイ、性交、性癖、変態、ノーモフィリア、正常性愛

アベイシヨフィリア 身体障害性愛 身体障害に興奮を覚える性癖。↓だるま、四肢切断、リョナ、ハードコア、ヒトイヌ、肉体欠損性愛、アポテムノフィリア、身体障害性愛

アヘがお(アヘ顔) イキ顔の一種。あまりの快感によつて導き出される特定の表情のこと。特徴としては寄り目、白目、舌出し、頬を赤らめるなどと言った要素がある。↓無様エロ、ハーマトフィリア、失態性愛、オホ声、アヘ顔、ガニ股、開脚、M字開脚、脇見せ、腰振り、固め、陰莖化、箱姦、物品化、レディポット、クイーンズスタリオン、平面化、パラフィリア、HENTAI、人格排泄、赤ちゃんプレイ、クリボックス、壁尻。◆オホ顔

アポテムノフィリア 肉体欠損性愛。体の部位が欠損していることに興奮する性癖。↓だるま、切断、リヨナ、アクロトモフィリア、身体欠損性愛、肉体欠損性愛、アベイシヨフォリア、身体障害性愛

あまいき(甘イキ) 射精反射が起きた瞬間に刺激を止めることで、男性の射精を不完全なままにしてしまうこと。甘イキをすると射精ではなく、単に精液が垂れ流される状態となり、快感は少ないが、賢者タイムが訪れない為、複数回射精を味わえることとなる。日本では本来SMプレイの一環であったルインドオーガズムがこれとほぼ同じ意味で定義されている。甘出しとも。↓ルインドオーガズム

あまがみ(甘噛み) 前戯など、淡い性的接触の一種。首筋や乳首などと言った性感帯を弱い力で噛むことで少しの痛みと快感を同時に生み出す。また歯形を付けることも可。なお、甘噛みに興奮する性癖は、特にオダクシエラグニア (Odaxelagnia) としう。↓八重歯、ロフェチ、キス、フェラ、オーラルセックス、オドントフィリア、歯牙性愛

アムロフィリア 盲目性愛。盲人、あるいは目隠しされた状態に興奮を覚える性癖。↓オキユロフィリア、眼球性愛

アラクノフィリア 蜘蛛性愛。蜘蛛、あるいはそれに準ず

る多足類や節足動物に興奮する性癖。↓ケモナー、ケモノ、ドララー、ドラゴンカーセックス、人外、異形、獣化、異形化、変身、ズーフィリア、動物性愛、スードウズーフィリア、動物擬態性愛、着ぐるみ、スリット、総排出腔、デンドロフィリア、樹木性愛、ヒトナー、獣姦、触手、フォーミコフィリア、昆虫性愛、異種姦、対格差アルゴラグニア 疼痛性愛。拷問などの残酷な行為によって、非常に強い痛みを与えられることに興奮を覚える性癖。ドマゾ。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムドム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンドブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラムチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

アンドロミメトフィリア 男子性転換性愛。男性が女性に性転換することに興奮を覚える性癖、また彼女に対する性癖。男性が女性に性転換する場合、現実であればホル

モン療法の末、性別適合手術（SRSS）を行うことが多い。美容目的の場合は豊胸や喉仏の削除などがある。また特に性器に関しては、睾丸（精巣）摘出と陰形成の二種類があり、さらに後者はペニスを陰壁へと転用する「陰茎反転陰囊使用陰形成」とS字結腸に至るスペースを切開してそれを陰に転用する「S字結腸接続陰形成」がある。↓性転換、TS、ジネミトメフィリア、女子性転換性愛、トランスヴェストフィリア、性転換性愛、TS、女体化、男性化、体毛、筋肉、筋肉フェチ、MTF、FTM、男性ホルモン、女性ホルモン、性器、男性器、女性器、子宮、前立腺、クリトリス、喉仏

いぎよう「異形」 人外の中でも特に、生命としての姿かたちを著しく外れた存在。例えば生きる上で必要な本数以上の腕や足を所有していたり、目が奇数個だったり、体が内蔵のようにグロテスクだったりする。↓ケモノ、ケモノ、ドララー、ドラゴンカーセックス、人外、獣化、異形化、変身、ズーフィリア、動物性愛、スードウズーフィリア、動物擬態性愛、着ぐるみ、スリット、総排出腔、デンドロフィリア、樹木性愛、アラクノフィリア、蜘蛛性愛、ヒトナー、獣姦、触手、フォーミコフィリア、昆虫性愛、異種姦、対格差

いぎようか「異形化」 特に、生命としての姿かたちを著しく外れた存在（異形）へと体を変身させること。獣化

の場合は現実世界に存在するような形へと変えられるが、この場合はとことんグロテスクだったり、不合理な体のつくりに変えられてしまったため、変身者の苦痛は非常に大きい。体の一部が異形化する場合もあるし、全部が変身してしまう場合も。同じようなジャンルとして、モンスター化、クリーチャー化がある↓人外、ケモノ、異形、状態変化、変身、陰茎化、クイーンズスタリオン

いしゆかん「異種姦」 性行為をする一方ともう一方が互いに異なる生物種であること。狭義では、人間以外と人外との交尾。↓ケモノ、ケモノ、ドララー、ドラゴンカーセックス、人外、異形、獣化、異形化、変身、ズーフィリア、動物性愛、スードウズーフィリア、動物擬態性愛、着ぐるみ、スリット、総排出腔、デンドロフィリア、樹木性愛、アラクノフィリア、蜘蛛性愛、ヒトナー、獣姦、触手、フォーミコフィリア、昆虫性愛、対格差、交尾

いぞん「依存」 ある人間が、他人や組織、物など客体（ほかの物体）に対して常に保護や助けを求め続け、それなしでは生きていけない状態のこと。好ましくない依存の対象は大きく一人・プロセス（ある行為）・物質の三つに分けられる。一般的に、エロ創作物では特に恋人関係などに於いて「共依存」カップルが見られる。（共）依存に陥りやすい人の特徴としては「自分と他人の区別

がつかない・自尊心が低い・自分の確固たる意志がない・他人をコントロールしよとする」などがあり、そうした性質を色濃く持つ人が恋人関係になれば共依存となりがち。一方で対象は人間でなくてもよいので、性依存の範疇となれば極度のフェチや性癖もこれにあたる。↓恋仲、夫婦、ノソフィリア、病症性愛、母性、バブミイメージプレイ 決められた設定や状況に則って行われるプレイ・性交。雰囲気と参加者の言動や行動が物を言うため、いかに適切な想像力を発揮させて、服装など適切なアイテムを用いるかदैだいぶ出来が代わってくる。略してイメプとも。別名シチュエーションプレイ。医療プレイ、痴漢プレイ、コスプレなどがこれにあたる。↓プレイ、SM、性交

イラマチオ 男性器を相手の口に半ば強引に押し込んで、そのまま入れた側が主体となって動くフェラチオのこと。通常フェラチオは軟口蓋など、口の奥へと男性器が詰まると嗚咽や嘔吐の可能性が高まるため啞える側が主体なのだが、こちらは逆で、もはやSM的な域である。なお、イラマチオかイマラチオかわからなくなる時、筆者はとあるAVタイトルであった「鬼イラマ」という単語を思い出してはイラマが正式であると再確認している。↓フェラチオ、オーラルセックス、SM

いりようプレイ（医療プレイ） 注射や点滴、看病など、

医療に関連する行為・イメージプレイ。特にこれに興奮を覚える性癖を、英語ではメデイカル・フェティシズムといい、日本では単に医療フェチという。医療プレイの主な内容は、診察・治療・手術・処理など。細かい事を言えば、例えば他人の肌に剃刀を当てて行う剃毛は、医師・看護師・理容師のみが行うことのできる医療行為なので、尤もらしく行えばそれはそれで医療プレイとなる。↓ノソフィリア、病症性愛、イメージプレイ、SM

いれずみ（入れ墨／刺青） タトゥーとも。身体改造、性器ピアス、サブインシジョン、ステイグマトフィリア

いんけいか（陰茎化） 対象が男根に変化してしまうジャンル。英語ではCTF（コック・トランスフォーメーション）というが、日本では、陰茎化が単にその対象自体が大きな男根となり、CTFはある人物の一物へと融合変身してしまうというような区別が、ゆるくではあるが見て取れる。↓状態変化、二次元、変身、箱姦、膨体、無様エロ、人格排泄、箱姦、固め、陰茎化、クリボックス、食品化、物品化、レディポット、クイーンズスタリオン、平面化、パラフィリア、HENTAI、異形化

いんによう（飲尿） おしっこを飲むこと。スカトロ界限では尿は小スカ、または聖水などと呼ばれている。飲尿療法と呼ばれる健康法が古代から存在しているため、もしかしたら飲尿性愛者は古代から今まで連続と存在し

続けていたのかもしれない。↓スカトロ、尿、コプロフ
イリア 糞尿性愛、ウロファイリア、排尿性愛

いんもう〔陰毛〕 性器の周りに生える毛。主に、男性な
ら男性器の上とふぐり、女性なら女性器の上と、陰唇の
周りに生える物を指すが、毛が濃いとそれが腹やケツ毛、
すね毛などと繋がっていることもある。性器の周りには
アポクリン腺が存在し、強い臭いが陰毛によってさらに
熟成されるので、臭いが気になる人や、美意識の問題か
ら、剃る人も多い。↓体毛、体毛フェチ、すね毛、ムダ
毛、パイパン、ケツ毛、脇毛、髪、髪フェチ、髭、剛毛、
剃毛、臭いフェチ、オルファクトイリア、体臭性愛
いんらん〔淫乱〕 性欲のままみだらな行いを行うこと、
またその人（主に女性や受けに用いる）。性欲が第一の
原動力であるため、たとえ火の中の水の中、あの娘のスカ
ートの中平気で突入していく。そのために道徳をも捨て、
醜態をも晒し、金をも貢ぎ、性感染症をも厭わない。主
にエロ界限では「淫乱女」が人気ジャンルとなっている
が、これはいわゆる都合いいキャラであり、彼女がS、
Mどちらになったとしても、オナホール、ダッチワイフ
などの性処理としての使いがなされる。一方で男の淫乱
と言えば、特徴も台詞もないのに性行為の為にだけに描か
れる気持ち悪い「モブオジ」などが代表的だろう。一方
BLにおいては淫乱という形容詞はもっぱら「受け」に

ついて、ウケ淫乱などという分別がなされている。ここ
から考えるに、そもそも淫乱≠性欲が強いという性質は
攻めの理想でもあったため、「強烈に呼応する」ことが
対して淫乱という語がよく使われるのだろう。つまり淫
乱は、受け身のキャラへの形容といえる。↓性欲、フェ
チ、性癖、変態、パライリア、アブノーマル、ノーマ
ル、スファイリア、裏垢、逆レイプ

ヴァンパリズム 吸血性愛。血を吸うことに興奮するドラ
キュラじみた性愛。↓血管、ヘマトイリア、血液性愛、
オートヘモフェイシズム、自己出血性愛

ヴォア 丸呑み性愛を意味するボラレフィリアの語頭四
文字（v o r e）を取って造語された単語。丸呑み、さ
るいは丸呑みフェチを示す。その種類は多様で、口、へ
そ、胸の谷間、女性器、男性器など様々。特に肛門や女
性器、尿道などと言った「穴」によるヴォアを、穴ヴォ
アという。↓対格差、ボラレフィリア、丸呑み性愛、身
長差、小人、マイクロイリア、矮人性愛、巨人化、胎内
回帰、エンドローマフィリア、体内侵入性愛、マクロフ
イリア、巨人性愛、臭いフェチ、オルファクトイリア、
体臭性愛、窒息プレイ、アクアフィリア 溺水性愛、水
責め

うけ〔受け〕 性交において主導権を相手に握られ、責め

を受ける側の人。同性愛界限などではネコとも。↓プレイ、イメーじプレイ、ロールプレイ、責め、攻め、SM、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムドム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、SMゲッツ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

うなじフェチ〔項フェチ〕 後頭部の首筋に興奮するフェチ。特に女性の場合はロングヘアが多い為、普段は隠れていることが多いうなじがふと綺麗に映ると、興奮材料となる。その際には〔髪が生え具合・生え際・産毛のあり無し・首の太さ・汗のかき具合〕なども重要な観点となる。またうなじの産毛を剃ることでメリハリがつき、〔ショートカットがきれいに見える・首が長く見える・肌のトーンが上がる（より白く見える）〕などと言った効果が期待できる。↓髪、髪フェチ、ぶっかけ、短髪、長髪、体毛

うらあか〔裏垢〕 SNSに於いて、自分の正体を明らかにせず運営する（エロ目的の）アカウント。エロ目的のものにはさらに「投稿型」と「出会い目的（ヤリモク）型」に分けられる。特に投稿型の場合は多くが素人で、自己承認欲求や被虐心を満たすために動画や画像を投稿している者が多く、なまなましいエロが見られる。一方ではそうした自らの性的コンテンツを売買する者も存在するし、また出会い目的の裏垢は性欲に頭が支配された人が多い為、相当失礼な者も。例えば挨拶や前置きなしに会おう会おうとしたり、いきなりメッセーじで性器の画像を送り付ける（チン凸）など。↓素人、変態、淫乱、チン凸

うらすじ〔裏スジ〕 亀頭の裏側にある筋状の部位。医学用語では陰莖小体。この部位の皮下に快楽神経が密集しているため男性の重要な性感帯の一つ。この筋を振れなくとも、皮を上下させるだけでも淡い気持ちよさがある。この筋自体が快楽を得るものであると考えられていた時代は早漏防止のためにこれを切除したというが、もちろん効果はなかったため、今では施されることはない。一方で身体改造や美的整形などで裏スジを切除する場合は今でもある。↓ちんこ、前立腺、尿道、尿、精液、射精、ふぐり、辜丸、亀頭、性器ピアス、カウパー、クリトリス

ウロファイリア 排尿性愛。排尿に興奮を覚える性癖。排尿されたものを飲んだり、体にかけてもらうことで興奮を得る。別名「ウロラグニア、ウオータースポーツ、ゴードレンシャワー」など↓スカトロ、コプロファイリア、糞便性愛、体液、汗、濡れフェチ、便在姦、飲尿、うんこ、尿、尿道、おもらし、おむつフェチ、アノレクター、肛門、異物肛門性愛、アナルプレイ、浣腸、クリスマファイリア、浣腸性愛、ウン筋、パンツ、パンティー、臭いフェチ、オルファクトファイリア、体臭性愛、汚損性愛、ミソファイリア

うわき〔浮気〕 婚約者や恋人、配偶者がいるにもかかわらず、他人に愛欲を抱くこと。他人に愛欲を抱くだけなのが浮気であるのに対して、その一歩先、つまり肉体関係を持つなどすると不倫となる。↓パパ、ママ、おじさん、熟女、人妻、少年、少女、おねショタ、ショタ、ロリ、ケモロリ、ケモショタ、人妻、妻、夫婦、恋仲、純愛、不倫、スワ背徳感、近親相姦、義理の、再婚相手、奴隷、NTR、ゼロファイリア、嫉妬性愛、ゼノファイリア、赤の他人性愛、年の差、対格差、サタノファイリア、魔王性愛

うんこ 便のこと。人体から排出される汚物の内、最も一般的なかつ悪臭を放つ物体だが、異常性癖の的の一つともなる。スカトロ界限では黄金とも。↓スカトロ、コプロ

ファイリア、糞便性愛、体液、汗、濡れフェチ、便在姦、飲尿、尿、尿道、おもらし、アノレクター、肛門、異物肛門性愛、アナルプレイ、浣腸、クリスマファイリア、浣腸性愛、ウン筋、パンツ、パンティー、臭いフェチ、オルファクトファイリア、体臭性愛、汚損性愛、ミソファイリア

ウンスジ〔ウン筋〕 パンツに付いた大便の染み。↓スカトロ、うんこ、コプロファイリア、糞尿性愛、パンツ、パンティー

えいん〔会陰〕 男性の場合はふぐりの付け根から肛門までの部分で、女性の場合は女性器の終わり（陰唇小体）から肛門までの部分を言う。別名：蟻の門渡りとも。特に男性の場合、この部分に前立腺が位置しているため、程よく圧迫すると快感があり、上級者であればドライオーガズムの添え物として刺激する。一方で会陰を押すと性欲が減退するとか、興奮が落ち着くといった意見もあり、おそらく個人差がある。なお女性の場合は自然分娩をする際に会陰が裂けてしまう会陰裂傷が生じる危険があり、その場合は会陰保護がなされたり、会陰切開がなされたりする。↓お尻、前立腺、ドライオーガズム

エーエスエムアール〔ASMR〕 特に聴覚に対する物音や音声の刺激によって、脳がぞわぞわする現象、あるいはそのジャンル。例えば食べ物を口で噛む咀嚼音や、紙

袋をならす音、また囁き声など。ちなみにこの辞典の参考のためにネットを調べていたところ、アスラー、アズラーと読む人もいるなどという説明があったが、筆者は全く聞き覚えがない。↓言葉責め、コプロラグニア、囁き、耳、耳責め、アコースティックフィリア、音響性愛、音フェチ、声フェチ

エオニズム 異装性愛。異性の服装を着用することに興奮する性愛。男の娘がこれにあたる。なおトランスジェンダーの場合は本来の性別が他性の体であるから、そういったものは異性装ということとは不適切ではあるが、パステ度が低いまま異性の格好で出歩くと異性装と見なされるだろう。↓男装、女装、男の娘

エキシビショニズム 露出性愛。自らの裸体や性器を見られることに興奮する性癖。視姦は凝視することで責める行為なので、対極に位置する。↓痴漢、露出、視姦、くぱあ

エス〔S〕 サディスト、あるいはサディズムの略で、加虐行為に興奮を覚えることを指す。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BD SM、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニー

ドルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、спанキンク、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル エスエム〔SM〕 精神的・肉体的な加虐と被虐を基本とした一つのジャンル。加虐性愛のサディズムと、被虐性愛のマゾヒズムの頭文字からこう言う。その両者間に（信頼関係を主軸とした）主従関係が構築されていることが基礎。大別すればソフトSMとハードSMがあり、前者は目隠しや緩い拘束、お尻叩き、言葉責めなど、間違っても危害が加わらないようなものが区別され、後者はろうそく責め、呼吸管理、顔面騎乗、むち打ち、完全拘束、針通しなど、間違えば怪我の素、延いては生命の危機ともなり得る行為が分類される。なお、SMにおいては「嫌よ嫌よも好きのうち」的な意識がまかり通っているため、ハードSMにおいては本当に嫌な時にMがそれを通達するための「セーフワード」を決めておく必要がある。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、BD SM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、マゾ奴隷、奴隷、S男、

S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

エスエムグッズ～SMグッズ～ よくSMプレイで用いられるアイテムのことで、鞭、縄、ペニバン、クスコ、洗腸器、前頭マスク、鼻フック、アングルワイダー（開口器）、レッグオープナー、ハンブラー、拘束具などが挙げられる。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BD SM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムトム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レ

イプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

エスお～S男～ サディストの男性。対象の性癖と性別を同時に表すことができる便利な言葉だが、現実では性別などすぐわかるので、この言葉はネットなど文字言語専用の表記であるといえる。その為正確な読み方というのもないに等しいが、本辞典では一応「男女」を音読みとしている。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BD SM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムトム、マゾ奴隷、奴隷、S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

エすじょ～S女～ サディストの女性。対象の性癖と性別を同時に表すことができる便利な言葉だが、現実では性別などすぐわかるので、この言葉はネットなど文字言語専用の表記であるといえる。その為正確な読み方というのもないに等しいが、本辞典では一応「男女」を音読み

としている。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムドム、マゾ奴隷、奴隷、S男、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

エフェボフィリア 青年性愛。成人が十三歳から十八歳までの青年に興奮を覚える性癖。↓ロリ、ロリコン、おねシヨタ、少年、少女、シヨタ、シヨタコン、ペドフィリア、幼児性愛、ネピオフィリア、嬰兒性愛、ケモシヨタ、クロノフィリア、年齢差性愛、オートネピオフィリア、自己嬰兒性性愛、オートペドフィリア、自己小児性性愛、ジェロントフィリア、老人性愛、年下、年上、年の差エフティエム（FTM） トランス男性。体は女性で生まれたが、心は男性である性別不和の内、性転換を終えた者あるいはそれに向かっている者のこと。トランスジェンダーの一つ。多くは男性ホルモンを用いたホルモン

療法から始める。このさいテストステロンが主になるが、これを用いると「骨格の変化・体毛の増量・声変わり・肌質の変化・クリトリス肥大化（クリチン化）」などが生じる。その後本格的な性転換を行う際には性別適合手術（SRS）を行うこととなる。特に性器に関しては子宮などを摘出する「子宮卵巣摘出術（俗にいう内摘）」・疑似的なふぐりを形成する「陰嚢形成」・胸を小さくする「乳房切除（俗にいう胸オぺ）」・膣をふさいでしまう「膣閉鎖」などがある。なお、膣閉鎖に関しては行う人もいれば行わない人もいる。日本の法律上、性別戸籍変更を申し立てる場合膣の有無はその条件に入っていないし、大切な性感帯であることが理由か。胸オぺをした場合乳首の感度はそのままという人もいれば、全く感じなくなってしまうという人も。↓性転換、TS、アンドロメフィリア、男子性転換性愛、ジネミトメフィリア、女子性転換性愛、トランスヴェストフィリア、性転換性愛、TS、女体化、男性化、体毛、筋肉、筋肉フェチ、MTF、男性ホルモン、女性ホルモン、性器、男性器、女性器、子宮、前立腺、クリトリス、喉仏

エム（M） マゾヒスト、あるいはマゾヒズムの略で、被虐行為に興奮を覚えることを指す。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾ

ヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムトム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

えむお(～M男) マゾヒストの男性。対象の性癖と性別を同時に表すことができる便利な言葉だが、現実では性別などすぐわかるので、この言葉はネットなど文字言語専用の表記であるといえる。その為正確な読み方というものもないに等しいが、本辞典では一応「男女」を音読みとしている。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムトム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放

置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

エムじかいきやく(～M字開脚) 足を曲げた状態で180度開脚をした姿勢のこと。性を強調したこの姿勢は羞恥心を煽る。同じような語句にV字開脚、Y字バランスがあるが、これらはあまり使用頻度が高くないし、説明としてはほぼ同じなので、省略する。↓無様エロ、ハマトフィリア、失態性愛、オホ声、アへ顔、ガニ股、開脚、脇見せ、腰振り、固め、陰茎化、箱姦、物品化、レイポット、クイーンズスタリオン、平面化、パラフィリア、HENTAI、人格排泄、赤ちゃんプレイ、クリボックス、壁尻壁尻、足、脚、ポドフィリア、脚部性愛、足フェチ、足コキ、足の裏、臭いフェチ、太もも、太ももフェチ、ブーツフェチ、ストッキング、腰、お尻

エムじよ(～M女) マゾヒストの女性。対象の性癖と性別を同時に表すことができる便利な言葉だが、現実では性別などすぐわかるので、この言葉はネットなど文字言語専用の表記であるといえる。その為正確な読み方というものもないに等しいが、本辞典では一応「男女」を音読みとしている。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、M、サディス

ト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムドム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

エムティーエフ（MTF） トランス女性。体は男性で生まれたが、心は女性である性別不和の内、性転換を終えた者あるいはそれに向かっていている者のこと。トランスジェンダーの一つ。多くは女性ホルモンを用いたホルモン療法から始めるが、その後本格的な性転換を行う際には性別適合手術（SRSS）を行うこととなる。特に性器に関しては、睾丸（精巣）摘出と陰形成の二種類があり、さらに後者はペニスを陰壁へと転用する「陰茎反転陰嚢使用陰形成」とS字結腸に至るスペースを切開してそれを陰に転用する「S字結腸接続陰形成」がある。いずれも体には「傷口」として認識されるため、何もしないでいると人工陰はふさがってしまう。その為にダイレクションという棒状の器具を入れ続けるリハビリを行う必

要がある。なお、女性の場合は膣は様々な分泌液によって濡れるが、人工膣の場合はカウパー腺液か直腸が分泌する腸液くらいしか潤滑液が分泌されないため、性交の際にはローションが必要。その他の美容目的（より女性へと近づくため）の手術としては豊胸・豊尻、のどぼとけの収縮などがある。↓性転換、TS、アンドロメフィリア、男子性転換性愛、ジネミトメフィリア、女子性転換性愛、トランスヴェストフィリア、性転換性愛、TS、女性化、男性化、体毛、筋肉、筋肉フェチ、FTM、男性ホルモン、女性ホルモン、性器、男性器、女性器、子宮、前立腺、クリトリス、喉仏

エメトフィリア 嘔吐性愛。吐くこと、また吐瀉物に対するフェチ。吐瀉物は当然のことながら前に食べていたものが原料となるため、食物を選択することである程度において味の操作ができる。嘔吐は基本的に喉奥をつつくことによって催されることが多いが、リヨナ界限では腹パンなどで吐かせることも。↓ゲロ、リヨナ、腹パン、汚損性愛、ミソフィリア、ハイグロフィリア、分泌物性愛

エログロ エロとグロ。またグロ要素を持ったエロ。リヨナ、暴力、拷問などがこれにあたる。↓リヨナ、だるま、切断、ヒトイヌ、アポテムノフィリア、肉体欠損性愛、アベিশيوفォリア、身体障害性愛、臓物コキ、グロ、

ゴア、ハードコア、拷問、三角木馬、耳姦、脳姦

エロトフオノフィリア 殺人性愛。人を殺すことに快感を覚える、危険な性癖。↓ネクロフィリア、死体性愛、シユムドネクロフィリア、疑似死体性愛、タナトフィリア、自死性愛、タフェフィリア、埋葬性愛、屍姦、エロトフオノフィリア、殺人性愛、屍姦、自虐、ハイポクシフィリア、窒息性愛、デフェクチオ、首絞め、リヨナ、だるま、切断、ヒトイヌ、アポテムノフィリア、肉体欠損性愛、アベイショフォリア、身体障害性愛、臓物コキ、エログロ、グロ、ゴア、ハードコア、拷問、三角木馬、耳姦、脳姦、アクトモフィリア 身体欠損性愛

エンドローマフィリア 体内侵入性愛。体内に何かが入り込めることに興奮する、あるいは侵入させることに興奮

する性癖。↓蟲姦、^{v.o.r.e.}ヴォア、対格差、ボラレフィリア、

丸呑み性愛、身長差、小人、ミクロフィリア、矮人性愛、巨人化、胎内回帰、エンドローマフィリア、体内侵入性愛、マクロフィリア、巨人性愛、窒息プレイ、アクアフィリア 溺水性愛、水責め

オートアンドロフィリア 自己男性性性愛。主に女性が、自らの男性的な姿に興奮を覚える性癖。トランス男性性(FTM)などに存在する。女性的な体が、ホルモン療法やSRSによって「髭が生えたり、喉仏が出て来たり、

体毛が濃くなったり、筋肉がついたり」と言った男性的なものへと近づけば近づくほど興奮が強くなる。↓性転換、TS、アンドロメフィリア、男子性転換性愛、トランスヴェストフィリア、性転換性愛、TS、女性化、男性化、体毛、筋肉、筋肉フェチ、MTF、FTM、男性ホルモン、女性ホルモン、性器、男性器、女性器、子宮、前立腺、クリトリス、喉仏、オートジネフィリア、自己女性性性愛

オートゴニスフィリア ◆自己表示性愛。自らがステージ舞台上に立ったり、カメラに写っていたりすることに興奮を覚える性癖。自己投影性愛(カトプロトフィリア)やナルシズムは自らの体自体に興奮の焦点があるが、こちらは他人に見てもらおうことに興奮の焦点があるため、露出に近い。↓露出、エキシビションイズム、露出性愛、青姦、ナルシズム、自己性愛、オートゴニスフィリア、自己表示性愛、コリーオフィリア、舞踏性愛

オートジネフィリア 自己女性性性愛。主に男性が、自らの女性的な姿に興奮を覚える性癖。トランス女性(MTF)などに存在する。男性的だった体が、ホルモン療法やSRSによって「体毛が少なくなったり、女性らしい丸みを帯びた体つきに変化したり、胸が豊かになったり、膣が形成されたり、男性器や陰囊が無くなった」と言った女性的なものへと近づけば近づくほど興奮が強く

なる。↓性転換、T S、アンドロメフィリア、男子性転換性愛、トランスヴェストフィリア、性転換性愛、T S、女体化、男性化、体毛、筋肉、筋肉フェチ、MTF、FTM、男性ホルモン、女性ホルモン、性器、男性器、女性器、子宮、前立腺、クリトリス、喉仏、オートアンドロフィリア、自己男性性性愛

オートネピオフィリア 自己嬰兒性性愛。自らが乳幼児的であることに興奮を覚える性癖。赤ちゃんプレイが似合い。↓ロリ、ロリコン、おねショタ、少年、少女、シヨタ、シヨタコン、ペドフィリア、幼児性愛、ネピオフィリア、嬰兒性愛、ケモシヨタ、エフェボフィリア、青年性愛、クロノフィリア、年齢差性愛、オートペドフィリア、自己小児性性愛、ジェロントフィリア、老人性愛、年下、年上、年の差

オートネピオフィリア 幼児行動性愛。幼児様の行為に対して興奮を覚える性癖。↓ママ、母性、バブみ、幼児退行、オートネピオフィリア、幼児行動性愛、赤ちゃんプレイ、妊娠、妊婦、妊夫、マモフィリア、巨乳性愛、ラクトフィリア、母乳性愛、母乳、出産、ボテ腹、スフィンクス姦、マトリョーシ姦、胎内回帰、エンドローマフィリア、体内侵入性愛

オートプラシオフィリア 自己ぬいぐるみ性性愛。自らが動物を模した典型的なぬいぐるみのようなものであることに

興奮を覚える性癖。英語では現実世界に於いて身も心もケモノになりたい人間のことを「Lolita」とも呼び、之もその一種。↓ケモナー、性転換、プラシオフィリア、ぬいぐるみ性愛、オートプラシオフィリア、自己ぬいぐるみ性性愛

オートペドフィリア 自己小児性性愛。自らが「十三歳以下の年少者」的であることに興奮を覚える性癖。↓ロリ、ロリコン、おねショタ、少年、少女、シヨタ、シヨタコン、ペドフィリア、幼児性愛、ネピオフィリア、嬰兒性愛、ケモシヨタ、エフェボフィリア、青年性愛、クロノフィリア、年齢差性愛、オートネピオフィリア、自己嬰兒性性愛、ジェロントフィリア、老人性愛、年下、年上、年の差

オートヘモフェティシズム 自己出血性愛。ヘマトフィリアの中でも時に、自分の体から出血していることに興奮を覚える性癖。(ニアームカット、リストカット、レッグカット、瀉血)な度がこれにあたる。なお、この中でも特にその血液を飲むことに興奮するものを「オートヴァンプリズム」という。↓ヘマトフィリア、血液性愛、ヴァンパリズム、吸血性愛、血管

オーラルセックス 口腔性交とも。口を持った性的な刺激を伴うプレイ。フェラ、クンニ、クリ舐め、アナル舐めなど。厚労省の調査では七割以上ものカップルがこれを

行っているというが、クラミジア感染症やヘルペス感染症などの性病はこれでもうつることがあるので注意が必要。↓プレイ、性交、フェラ、耳舐め、顔舐め、鼻フェラ、甘噛み、オダクシエラグニア、甘噛み性愛、オドントフィリア、歯牙性愛、オドントフィリア

オキユロフィリア 眼球性愛。眼球そのものに対して性欲がある場合は目玉舐めなどを好み、リヨナの範囲になると眼孔姦などにも発展する。↓アムロフィリア、盲目性愛、ダクライフィリア、泣哭性愛、三白眼、ジト目、釣り目

オクロフィリア 群衆性愛。群衆の中にいることに興奮を覚える性癖。乱交や輪姦などは、どちらかと言えば

ポリテロフィリア 多数性交性愛に入るだろう。↓ポリテロフィリア、多数

性交性愛

おじさん おっさんとも。年齢を経て知識と経験を積んだ、余裕のある男性。熟女とは異なりその幅はかなり広い。尊敬すべきおじさんやモブキャラとしてのおじさんもいれば、どうしようもないクズやスケベ親父もいて、かと思えば超絶イケメンなイケオジ、スパダリなど、その種類の多さは異様なほどである。個人的な見解では、男性中心的な世間の性欲が女性に向きやすい事から、女性がおじさんの年齢になると属性や需要による分類がま

すます進み、お姉さん、熟女、妻、人妻など様々な名詞が派生していくためであろう。おじさんは、今までの男性中心的な社会にて常に強者であり、性欲を向けられることがほぼなかったことから、そうした用語があまり定着していないといえる。↓パパ、ママ、おじさん、熟女、人妻、少年、少女、おねシヨタ、シヨタ、ロリ、ケモロリ、ケモシヨタ、人妻、妻、夫婦熟女、人妻、少年、少女、おねシヨタ、シヨタ、ロリ、ケモロリ、ケモシヨタ、人妻、妻、夫婦、恋仲、純愛、不倫、スワッピング、浮気、背徳感、近親相姦、義理の、再婚相手、奴隷、NTR、ゼロフィリア、嫉妬性愛、ゼノフィリア、赤の他人性愛、年の差、対格差、サタノフィリア、魔王性愛

おしり（お尻） 背中側の両足の付け根のことで、脂肪がふんだんにある部位。医学的に言えば臀部。また介護業界では「月」を取って殿部とも。前述の通り脂肪が多い場所であるため比較的刺激に強く、よくスパンキングやむち打ちなどの肉体的な責めの対象となる。↓ビゴフィリア、臀部性愛、肛門、アナル、ケツ毛、SM、お尻叩き、会陰、お尻

おしりたたき（お尻叩き） 行為は読んで字のごとく。子供への体罰の代名詞ともいえるほど有名な体罰の一つ。別名スパンキング。前述したとおり子供への体罰という認識が強い為、赤ちゃんプレイなどに用いられる他、大

の大人がこれをされるといふ点で羞恥心を煽る事が出来るため、SMにも用いられる。↓プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル、赤ちゃんプレイ、スパンキング

おしりフェチ(お尻フェチ) 臀部に対して興奮するフェチ。ケツフェチとも。お尻には多くの脂肪の他、大臀筋・中臀筋・小臀筋など重量感がある筋肉も詰まっています。さらに人によって形状が違ふとか、性器と切つては切れない関係にあるなど、絶好のフェチ的である。形状としては桃のようにきゅつと上がって丸みがある「丸尻・ピーチ尻」、厚みがなくのっぺりした「平尻」、四角い形をしていて、お尻の中間にくぼみがある「四角尻・ピーマン尻」などがある。なお、腹部の脂肪は有害な脂肪酸

を体内に放出しやすかったり、当女房のリスクを挙げるなど不健康だが、一方で太ももからお尻の脂肪はそうした脂肪酸を封じ込めるなど、体にいい働きをする。つまりお尻フェチというのは、健康的な相手を選ぶようにする本能であるとも考えられる。また、野口春哉氏によって確立された野口整体における体癖論という考え方に於いては、先述したピーチ尻の場合「集中力が非常に強かったり、嫌なことはずつと固執して忘れなかったり、職人気質」などの性質を持つ傾向があり、一方平尻の場合は「世話好きで、信頼できる人ならすぐに困って可愛がってしまふ」ような性質を持つ傾向がある。↓お尻、アナル、前立腺、腰、肛門、会陰、お尻叩き、スパンキング、ケツ毛、パイゴフィリア、臀部性愛

オスイキ メスイキの対義語。快感や幸福感、満足感よりも絶頂感が著しいものをこういう。女性のクリイキ、男性の射精や前立腺アクメなどがこれにあたる。特に前立腺によるオスイキは、おそらく絶頂感で言えば最大ではないだろうか。↓メスイキ、絶頂、アナル、前立腺、オナニー。

オタク ある特定の物事に対しては異常なほどに知識があつたり技量が高かつたりするが、そのほかのことがかたきしな人の総称。狭義にはアニメやゲーム、漫画などのサブカルチャーをこよなく愛する者を指す。文字表現

ならではの表記として「オタク、ヲタク」の二種類が存在するが、一般的には後者の方がより程度の酷いものという意味する。↓コスプレ、腐女子、二次元

オタクシエラグニア 甘噛み性愛。体をかまれることに興奮を覚える性癖。↓甘噛み、歯牙性愛、オドントフィリア

おち（墮ち） 対象が脳姦や洗脳など何らかの要因によって、好ましくない状態に墮落すること。よくあるのは凄まじい快感によって骨抜きにされ、快感のとりこになってしまった場合を「快樂墮ち」、またエロジャンルにおいて、そうした快樂によって悪い方向へと寝返ったりすることを、「悪墮ち」という。↓ドライオーガズム、メスイキ、レイプ、洗脳、脳姦

おっぱい 女性ホルモンによって乳腺が発達して、また脂肪ものっている、膨張した乳のこと。主に女性のそれを言うが、男性の大胸筋なども「雄っぱい」と称する。また中にはシリコーンによる豊胸なども。哺乳類の中では、授乳期でもないのに乳房が膨らんでいるのは人類だけで、これは本来セックスアピール部位であった「尻」が、直立二足歩行によって視線とかけ離れてしまったため、新たなセックスアピールとして胸が常に膨張しているといわれている。その他当然ではあるが、おっぱいは乳児に乳を与える器官であり、そこから母性を彷彿とさせ

る。まとめれば、人間のおっぱいは授乳器官であり、またセックスアピール器官である。さらに言えば先端の乳頭、乳首は性的快感を感じる事が出来る性感帯である。そうした性の象徴としてのおっぱいに、世の男たちは常にメロメロで、多数の別名、分類をしている。以下、おっぱいを示す単語…デカぱい、ぱいぱい、生乳、お乳、超乳、美乳、巨乳、豊乳、爆乳、魔乳、パイパイ、乳袋、貧乳、ちっぱい、まな板、微乳、ボイン、ロケット乳、バストなど。蛇足かもしれないが補足しておく、大きな乳の別名」として先述した「魔乳、奇乳」は、どちらも医学用語で、新生児が出す乳汁のようなものを指す。↓乳首、乳首責め、ママ、母性、マモフィリア、巨乳性愛、ラクトフィリア、母乳性愛、赤ちゃん、妊娠、胸部フェチ、貧乳、巨乳、雄っぱい、父乳、搾乳、パイズリ

おっぱい（雄っぱい） 男性の胸。特に大胸筋によって膨張した胸のことを指す。しかし、雄っぱいイラストを見ていくと、どうも筋肉というよりはハリが強く、また脂肪というには少々硬めの、ぷりんとしたハリのあるお胸が描かれているところを多々目にするおそらく雄っぱいの神髄はここにある。単に大胸筋によるおっぱいの比喻などではなく、飽くなき性欲探求をする人々による仮想世界だけの「ぷりぷりで肉厚の胸」、それが雄っぱいなのである。↓おっぱい、乳首、乳首責め、ママ、母性、

マモフィリア、巨乳性愛、ラクトフィリア、母乳性愛、赤ちゃん、妊娠、胸部フェチ、貧乳、巨乳、父乳、搾乳、筋肉フェチ

おとこのこ「男の娘」 主に若い男性の内、女性らしさが際立つ人のこと。定義は曖昧だが、一貫している特徴としては「性別が男・女装やメイクが似合う・若年」などが挙げられる。ただ、あくまで女装が似合うとか女性的であるだけで、性自認やセクシャリティはバラバラで、男性が好きな男の娘もいれば、女装が好きなだけのシスジェンダーの男の娘もいる。なお、一般受けする男の娘といえ、骨格すら女性らしく、単にまんこがちんこであるだけ」の場合が多いが、筆者は多少男らしい骨格で、男の要素もありながら女装も似合う中性的な男の娘こそ、真の意味でのギャップ萌えを表出すると考えている。↓少年、少女、ショタ、女装、ギャップ萌え、女装、男装、エオニズム、異装性愛、エフェボフィリア、青年性愛、MTF

おとこのしおふき「男の潮吹き」 男性が射精をした直後や前に、主に亀頭に対して強い刺激を継続して与えると起きる現象。膀胱内の尿が勢いよく噴出する。男の潮吹きは大きなオーガズムなどによって引き起こされる骨盤底筋の収縮に伴って生じるものなので、これ自体に気持ちよさがあるというよりは、絶頂反射に伴って生じる

現象なので、潮吹き自体に快感は無いといえる。しかし、尿を射精のように放出する感覚と、尿を漏らす行為は、射精やそのほかの快感にも替え難いものと言える。↓潮吹き、ローションガーゼ、射精、体液、尿

おとフェチ「音フェチ」 音声に執着する性的嗜好。特に声について興奮する場合は声フェチとも。↓アコースティックフィリア、音響性愛、ASMR、囁き

オドントフィリア 歯牙性愛。歯に対して興奮を覚えるフェチ。日本では八重歯が特に好まれる傾向にあり、またフランスではすきっ歯がそのような位置づけにあるらしく、民族的に歯に対する認識の違いがある。なお、噛まれることに興奮する性癖は、特にオダクシエラグニア (Odaxelagnia) という。↓八重歯、ロフェチ、甘噛み、

オダクシエラグニア、甘噛み性愛

おなか「お腹」 体の部位の中でも珍しく骨が無い場所、さらに脂肪もたまりやすいので人気が高い。骨が無いのは、お腹にまでもろっ骨などがあると捻りや振り向きなどと言った行為が出来なくなってしまうかららしい。かと言って重要な臓器もむき出しの場合があるので、リョナやハードコアジャンルでは腹を殴る腹パンという行為が一般的に行われる。↓リョナ、ハードコア、脂肪、ボテ腹

オナニー 性交の対象を伴わず、自らの手で性器をいじつ

て快感を得る行為。別名「自家発電、自慰行為、セルフプレジャー、マスカキ、センズリー」など多数。種類としては「ローション、亀頭、床、皮、クリ、アナル、足ピン、シャワー、角、催眠、寸止め、ドライ、ノーハンド、相互」など、これまた多数ある。最近は何やら「セックスこそが至上」といった具合の性交至上主義が世の中に浸透して、童貞は情けなく、処女は売れ残りで、オナニーは「一人で行う虚しいもの」という印象が強い。しかし正しいオナニーは快感を得られるばかりかさまざな恩恵がある。例えば「快楽享受によるストレス解消・快眠・自律神経の活発化による肌のサイクル促進・汗ばむことによる保湿・セックスにおけるオーガズムの訓練になる」など。ここで注意したいのは上述したものすべてが「正しいオナニー」の場合であり、間違ったオナニーは逆効果である。例えば床オナは圧迫が強すぎて膣内射精障害を引き起こす可能性があるし、バイブレーターを用いたオナニーしかしてないと中イキができなくなるなど。何にせよ、オナニーは素晴らしい事であるから、自分の最高のセックスパートナーは自分自身であることを今一度自覚し、日常生活に支障をきたさない程度にたしなむべきであると筆者は考える。↓性交、指示オナ、絶頂、愛液、精液、ドライ、メスイキ、オスイキ
おねショタ 年上女性と少年の組み合わせ。大抵はうぶな

ショタを女性が導いたり逆レイプをするため、女性上位になりがちだが、中にはショタが女性を組み付す場合もある。それぞれの人数は問わないもの、通常は女性とショタのどちらかが複数でどちらかは一人である。↓童貞、ショタ、ケモショタ、逆レイプ、女性上位、クロノフィリア、年齢差性愛

オブジェクトフィリア 無生物性愛。特定の無生物に対して興奮を覚える性癖。アガルマトフィリア（偶像性愛）やホプロフィリア（銃器性愛）などはこれにあたる。↓アガルマトフィリア、偶像性愛、ホプロフィリア、銃器性愛、プラシオフィリア、ぬいぐるみ性愛

オホがお「オホ顔」イキ顔の一種。オホ声を出す時に共通する無様な表情。眉を中央にひそめる、口をとがらせて突き出す、鼻の下を長くする、寄り目、鼻の穴を開くなどの特徴がある。アへ顔は「エ」の音を基調として口がだらしなく開くことが特徴であるため、オホ顔とアへ顔は一つの主観には相容れないが、快感によって生じる顔つきという面では同ジャンルである。↓無様エロ、ハーマトフィリア、失態性愛、オホ声、アへ顔、ガニ股、開脚、M字開脚、脇見せ、腰振り、固め、陰莖化、箱姦、物品化、レディポット、クイーンズスタリオン、平面化、パラフィリア、HENTAI、人格排泄、赤ちゃんプレイ、クリボックス、壁尻

オホごえ（オホ声） オの母音を基調とした喘ぎ声。下品さや無様さが強調されることから無様エロの一種とみなされており、またんほお系と言われるジャンルの派生形ともいえる。語彙的な特徴としては「やっべ、ぶっこく、キメる」など男性語的な単語が多数用いられる。↓無様エロ、ハーマトフィリア、失態性愛、アへ顔、ガニ股、開脚、M字開脚、脇見せ、腰振り、固め、陰茎化、箱姦、物品化、レディポット、クイーンズスタリオン、平面化、パラフィリア、HENTAI、人格排泄、赤ちやんプレイ、クリボックス、壁尻、声フェチ

おむつフェチ おむつを履く行為そのもの、もしくは履いたままおむつをすることに興奮を覚える性癖。前者はオートネピオフィリア（自己嬰兒性性愛）やオートペドフィリア（自己小児性性愛）的な性癖で、後者はおむつしフェチや糞便性愛（コプロフィリア）的。英語でもそのままダイアパーフェティシズム (Diaper fetishism)。↓おもらし、尿、精液、亀頭、ちんこ、前立腺、尿、精液、射精、ふぐり、睾丸、亀頭、裏スジ、性器ピアス、カウパー、男の潮吹き

オメガバース 主にBLジャンルの世界観で、生物学的な性が男女以外に、アルファ、ベータ、オメガという三つの性別がある特殊な設定のジャンル。これら三つの新しい性別は、性別と言えど大まかな構造は男女に依拠して

いるので、個人的には「二次性」と呼んでいる。アルファは最も優秀な遺伝子を持つ社会的強者で、対するオメガは男性も女性も妊娠可能であり、また発情期に他性をも発情させることから、忌み嫌われたり、差別されい
てることが多い。ベータは今の私たちと同じ。男性妊娠が可能であるという設定から一定の人気を誇るが、その設定を生かそうとすれば物語が複雑になり過ぎ、かといって簡略化されたオメガバースでは、そもそもオメガバースの意味が無かったりするなど、扱いは難しい。派生形にドースバースがあり、ドラッグ、クランケ、ノーマルという二次性がある。↓BL、ゲイ、同性愛、カントボーイ、ふたなり、妊夫、生ハメ

おもらし トイレなど、決まりきった場所以外で、ズボンやパンツなどの衣服を脱がずに尿を垂れ流す事。衣服が濡れる独特な感覚、また尿の生暖かい感じが興奮をそそる。具体的には、大人用のおむつをしたうえで外出し、野外にておもらしをしようとかがいたプレイがある。なお、おもらしを我慢して尿意を楽しむプレイは、おしがまと言われる。↓おむつフェチ、尿、精液、亀頭、ちんこ、前立腺、尿、精液、射精、ふぐり、睾丸、亀頭、裏スジ、性器ピアス、カウパー、男の潮吹き

オルファクトフィリア 体臭性愛。体臭や体液のにおいに興奮を覚える性癖。日本語では「臭いフェチ」の方がよ

く用いられているが、結局臭いフェチの対象が唾液や体臭というところを考えるに、ほぼカバーする範囲は同じである。行為・プレイとしては「鼻フェラ、足の裏・腋臭がせ・顔舐め・ゲップ・唾吐き」などが代表的。↓臭いフェチ、体臭、汗、臭い責め、げっぶ、足、足の裏、パンツ、脇、汚損性愛、ミソフィリア、顔舐め、鼻フェラ、脇毛、陰毛、性器、うんこ、尿、肛門、恥垢

かいきやく〔開脚〕 足を横に開いた姿勢のこと。普段は閉じている足をあけっぴろげにして性器を強調するこの姿勢は羞恥心を煽る。なお、足を閉じられないように固定する器具を、スプレッダーなどという。↓M字開脚、無様エロ、ハーマトフィリア、失態性愛、オホ声、アヘ顔、ガニ股、脇見せ、腰振り、固め、陰茎化、箱姦、物品化、レディポット、クイーンズスタリオン、平面化、パラフィリア、HENTAI、人格排泄、赤ちゃんプレイ、クリボックス、壁尻、足、脚、ポドフィリア、脚部性愛、足フェチ、足コキ、足の裏、臭いフェチ、太もも、太ももフェチ、ブーツフェチ、ストッキング、腰、お尻

かいはつ〔開発〕 あまり性的な快感を感じない体の一部を、性感帯へと成長させること、あるいは性交に適したもののへと変貌させること。その性質上、元から性感帯であったり、性器である男性器やクリトリスはその的にはならず、通常は「乳首、アナル、耳、首筋、Gスポット」

などと言った性感帯を開発することが多い。なお、乳首やクリトリスは開発を行うことで肥大化する。アナルの場合、特に男性は肛門がふくれあがり、さらに開発と拡張を進めると「縦割れ」になる。↓拡張、肥大化、乳首、クリトリス、耳、アナル、前立腺、フィストファック

カウパー 尿道球腺と呼ばれるエンドウ豆大の器官から分泌される体液。尿道球腺液・我慢汁とも。一般的に酸性の腔内を精子に優しいアルカリ性にするために排出されるため、強い興奮を覚えた上で射精に近づくと分泌される。ただ、カウパーにも精子が含まれていることがあるので特定の性交以外では終始コンドームをお忘れなく。主な成分はムチンと呼ばれる糖たんぱく質で、納豆や里芋の粘り気と同類。色は無色透明から黄色まで。味もしよばいことから甘い事まで様々で、精液や愛液と同じく個人差が大きい。↓精液、射精、オルファクトフィリア、体臭性愛、汗、体液、足の裏、臭い責め、臭い、げっぶ、唾液、◆サリオフィリア、唾液性愛、唾吐き、ハイグロフィリア、分泌物性愛

かおなめ〔顔舐め〕 顔全体を舐めてしまうこと。完全なる異常行動であるし、唾液が乾いた後の独特の臭いもあるから、興奮と苦痛のどちらかを招く。↓臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛、体臭、汗、臭い責め、げっぶ、足、足の裏、パンツ、脇、汚損性愛、ミソフィ

リア、顔舐め、鼻フェラ、脇毛、陰毛、性器、うんこ、尿、肛門、恥垢

かくちよう〔拡張〕 主に女性器かアナルにより太いものを挿入できるように広げる事。一時的なものと長期的なものがあり、前者はクスコなどで広げるだけ・後者はデイルドやプラグを用いて持続的に開発をすること。一時的な拡張はくばあなどに代表されるように羞恥心を煽る。長期的な拡張の場合は徹底的に穴をほぐしたうえで、その時限界と思われる直径まで広げ続けることを繰り返す。膣の場合は膣壁を拡張するだけなのに対して、アナルは外括約筋と直腸の二つを拡張する必要があるが、直腸は一度拡張すればそのままの拡張状態をキープできるのに対して、括約筋や膣は何もせずにいると時間経過とともに縮んでいってしまうため、注意が必要。また肛門と膣どちらにも言える事だが無理に拡張を行うと皮膚が裂けて大量出血や排出不可と言った事故を招くため、注意されたし。なお、アナルに関しては、拡張無しでも最大おおよそ直径35ミリメートルまで広げることが可能。フィストファックなどを目指す場合、手の大きさにもよるが、大体は80ミリメートル拡張できていれば御の字。拡張の特殊な例だと尿道拡張があり、これは専用の尿道ブジーと呼ばれる器具を用いて行われることが多いが、アナル・膣以上に繊細であり、膀胱炎

を生じる危険がある。ちなみに尿道膀胱異物の統計について、1996年までの調査では、女性1にたいして男性1・7倍で、確かに男性の方が多いいえ、女性もかなりの件数見られる。↓フィストファック、開発、アナル、まんこ、尿道

かため〔固め〕 状態変化の要素で、体を石などの無機物にして固めてしまうことで体の自由を奪うこと。全身を固めることもあれば、頭や体の一部だけを残して固めてしまうこともある。何にせよ体の自由は完全に奪われるので、完全拘束の一種ともいえる。↓状態変化、プレイ、イメージプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、S M、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムドム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル、監禁、マミフィケーション、かつれい〔割礼〕 男性器の包皮や女性器の一部を切り取

る行為。主に通過儀礼や包茎の回避のために行われる。
↓包茎、包茎再生

カトプロノフィリア 自己投影性愛。鏡などに姿が映さ
れることに興奮を覚える性癖。自分たちのセックスの姿
を見ることに興奮することを指すこともあるし、自分一
人の姿を見て興奮することもさす。この場合は自己性愛
とほぼ同義。↓ナルシズム、自己性愛、オートゴニス
トフィリア、自己表示性愛、自分姦、コーリオフィリア、
視姦、舞踏性愛、露出、エキシビションイズム、露出性愛、
青姦

カニバリズム 読んで字のごとく、人を食うこと。食人、
カニバ、アントロポファジーとも。↓リヨナ

ガニまた〔ガニ股〕 その名の通り、蟹の足のように足先
やひざを横に向けて開脚した様。特に女性は股を閉じる
べしという貞操観念を前提としている場合、男性でもま
ぬけで下品なガニ股を女性がするという点にギャップ
萌えとか興奮を感じられる。派生形に、座ったままこれ
を行うエロ躊躇がある。また、股を開くという点では、
M字開脚とも関連性がある。↓無様エロ、ハーマトフィ
リア、失態性愛、オホ声、アへ顔、開脚、M字開脚、脇
見せ、腰振り、固め、陰茎化、箱姦、物品化、レディポ
ット、クイーンズスタリオン、平面化、パラフィリア、
HENTAI、人格排泄、赤ちゃんプレイ、クリボック

ス、壁尻、足、脚、ポドフィリア、脚部性愛、足フェチ、
足コキ、足の裏、臭いフェチ、太もも、太ももフェチ、
ブーツフェチ、ストッキング、腰、お尻

かべしり／かべじり〔壁尻〕 狭義では、壁から尻だけが
出ている状態のこと。もう少し意味を広げれば、お腹の
あたりで壁に体を分け隔てられている状態。対象は身動
きが取れず自分の下半身の状態を確認できないという
心理的苦痛がある。たいていの場合素っ裸の状態で壁
にめり込んでいるので、犯される未来しかない↓無様エ
ロ、拘束、肉便器、ハーマトフィリア、失態性愛、オホ
声、アへ顔、ガニ股、開脚、M字開脚、脇見せ、腰振り、
固め、陰茎化、箱姦、物品化、レディポット、クイーン
ズスタリオン、平面化、パラフィリア、HENTAI、
人格排泄、赤ちゃんプレイ、クリボックス、壁尻

かべドン〔壁ドン〕 攻めが壁際にいる受けを追い詰める
形で、壁に向かって手を突き、受けの逃げ場を無くす行
為。この姿勢のまま言葉責めをするもよし、性器を振れ
るもよし。あるいは顎クイしてキスを強要するもよし。
とにかく無限の派生があり、全ての始まりと言っても過
言ではない。↓胸キュン、受け、攻め、純愛

かみフェチ〔髪フェチ〕 髪に対して強い興奮を覚えるフ
ェチ。髪の質感や長さ、香りなどが興奮材料となる。髪
を使って男性器をしごくや、髪を剃る剃髪プレイなどが

これにあたる。↓面食い、肌、眼鏡、日焼け跡、メイク、マスク、フェイスマスク、トリコフィリア、毛髪性愛、短髪、長髪、耳、耳フェチ、耳責め、鎖骨フェチ、うなじフェチ、顔舐め、脳姦、耳姦、耳かき、眉、太眉、三白眼、ジト目、釣り目、オキュロフィリア、眼球性愛、アムロフィリア、盲目性愛、ダクライフィリア、泣哭性愛、ほくろフェチ、ロフェチ、ロづけ、髭フェチ、唇ガリせん〔ガリ専〕 ひどく痩せている体に強い昂奮を覚える人、あるいはそのような性癖。特に細い四肢やくびれ、鎖骨、あばらなどが人気。対義語はデブ専。

かんきん〔監禁〕 対象の自由を奪ったうえで、実行者の手の届く場所に「所有」しておくこと。同意のうえで行う場合、Mにとっては常に責め苦をなされているという理想的な環境であり、またSによっても支配欲や独占欲を満たせるプレイである。一応補足しておく、相手の承認なくこれをした場合逮捕・監禁罪が適応される、立派な犯罪となる↓プレイ、イメーじプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムドム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全

拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマルかんぜんこうそく〔完全拘束〕 体の自由が一切聞かないような拘束。縄やラップなど一般的な道具を用いた物から、真空状態を利用したバキュームベッド、木の枠を用いた大規模な手/足枷などまで種類が豊富。一方で、正座の状態や三角座りなどと言った体を曲げた状態で長時間拘束していると血栓ができやすくなるなど命の危機もある。状態変化の一種には「固め」なるジャンルがあり、これは体を石化させたりして自由を奪うものなので、完全拘束の亜種ともいえる↓プレイ、イメーじプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムドム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔

舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル、マミフィケーション

かんちょう〔浣腸〕 直腸内に液体を注入すること。プレイとしては様々な液体——例えば色がついた液体（コーヒーや牛乳など）や刺激的な液体（コーラなど）を注入してからそれを糞便と共に噴出するまでを指す。またアナルセックス前に受けが腸内洗浄をする行為も浣腸である。↓スカトロ、コプロフィリア、糞便性愛、体液、汗、濡れフェチ、便在姦、飲尿、うんこ、尿、尿道、おもらし、アノレクター、肛門、異物肛門性愛、アナルプレイ、クリスマフィリア、浣腸性愛、ウン筋、パンツ、パンテイー、臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛、汚損性愛、ミソフィリア

カントボーイ カント (cunt) は英語で「女性器」を意味する単語。その名の通り、男性で、男性器の代わりに女性器を有するキャラのこと。様相としては男らしい体と竿・玉無しに女性器アリという組み合わせなので、現実で言えば乳房切除済みのトランス男性 (FTM) が近いが、それでも完全な男性的身体は男性ホルモンでも習得不可能なので、やはり創作のキャラクターである。ちなみに乳房の有り無しは揺らぎがある。↓男性器、女性器、性転換、ふたなり、妊娠、射精、二次元、FTM

がんめんきじょう〔顔面騎乗〕 主に女性が男性の顔にまたがり、肛門やまんこ、クリトリスを押し付ける事。男性は息苦しい中、股をなめなくてはならないので、強制奉仕という名の屈辱感に浸ることとなる。顔面騎乗は性器や性別に由来する体の特徴に依存しない為、女性が下男性が上の体勢も存在すると考えられるが、そのような事例はあまり一般的ではない。また、顔面騎乗の延長でスカトロや飲尿などに発展することも。↓SM、女性上位、マゾ、M男、スカトロ、飲尿、女王様

きかいか〔機械化〕 性癖においては、主に人間が、体の一部や全てを機械へと置き換えられてしまうこと。例えばメカニックな義手義足もソフトなこれにあたる。よりハードな機械化としては、全身をすべて機械へと置き換えたり、頭脳まで洗脳させることで、実質その人物の人格と体を抹消することに繋がる。身近な例で言えば、人体改造やサイボーグがそれ。なお、体が無機物に置き換わっているという点では変身や状態変化とも似通っているが、あくまで変化ではなく、置き換えのようなものなので、ジャンルとしては別物と思われる↓機械、メカノフィリア、機械性愛、メカ、ロボ、ロボナー、変身、二次元

きかいかん〔機械姦〕 字面としては「機械を犯す」という意味にもとれるが、日本ではもっぱら「機械に犯され

る」ことを指す。この場合の機械はマシンともいうべき大型の場合が多く、疲れ知らずでパワフルな機械による責めは無慈悲かつ大胆。往々にして対象が絶頂した後も責めは続けられる。たいていの場合、フィクションでは快楽地獄による洗脳とか、快楽をエネルギー変換するために人間を常に責めるとかという扱いで登場する。↓機械、メカノフィリア、機械性愛、メカ、ロボ

きぐるみ（着ぐるみ） 体全体で「着る」ぬいぐるみ。多くは首から下が一体となったからだ部分と、頭部分からなる。特に頭から足先まですべてを覆うタイプのものだと、現実における変身願望をかなえてくれる優れものとなる。種類としては、美少女系のものとかケモノ系の二つが主流。↓着ぐるみフェチ、ケモナー、性転換、プラシヨフィリア、ぬいぐるみ性愛、オートプラシヨフィリア、自己ぬいぐるみ性愛、

きぐるみフェチ（着ぐるみフェチ） 着ぐるみを着ること、あるいは着ながらの性的な行為に興奮するフェチ。例えば男性による美少女系着ぐるみを着ながらのセックスは、現実において最も手軽な疑似変身、性転換の一つである。またケモナー界限ではケモノを模した着ぐるみ、ファースーツを着ながらのセックスもなされる。英語では現実世界に於いて身も心もケモノになりたい人間のことを「Vtuber」とも呼び、之もその一種。↓着ぐるみ、

ケモナー、性転換、プラシヨフィリア、ぬいぐるみ性愛、オートプラシヨフィリア、自己ぬいぐるみ性愛

きぜつ（気絶） 失神とも。意識を失うこと。創作物では主に気持ちよすぎることによって気絶をするが、大抵は窒息や痛みによるものが多い。↓デファクチオ、SM、リョナ、気絶、くすぐり、水責め、首絞め、呼吸制御、メスイキ、ドライオーガズム

きつえんフェチ（喫煙フェチ） 煙草をたしなむ姿に強い興奮を覚えるフェチ。煙草と健康、そして利権に関する黒い話題はともかく、私たちは煙草を吸うという行動に対して、少なからずエロティシズムやかっこよさを見出すことが多い。さらに言えば、煙草を吸うときに手が見えることから、手フェチと関連があるのではないだろうか。英語では「スモーキング・フェティシズムやカプノラグニア」とも↓ラバーフェチ、レザーフェチ

きとう（亀頭） 陰茎の中でも特に先端に位置し、尿道海綿体に覆われた部分。陰茎海綿体のように極端に硬くなるのが無いのでクッションの役割を果たす。また神経が集中しているので、男の代表的な性感帯と言える。英語のフランスという語は、ラテン語の「どんぐり」に由来。これが包皮状態であることを包茎という。なお、射精のスウィッチは竿や裏スジに存在し、亀頭のみを刺激し続けているとなかなか絶頂に達しない上、亀頭責めだけ

で射精をすると通常の射精よりも気持ちよければか、賢者タイムが到達しない場合もあるという。さらに言えば、亀頭を中心に責め続けることで男の潮吹きをも誘発する。↓ちんこ、前立腺、尿道、尿、精液、射精、ふぐり、睾丸、裏スジ、性器ピアス、カウパー、男の潮吹き、おもらし、おむつフェチ

ぎやくく〔逆く〕 大抵の場合接頭辞となり、対象語句に女性上位という属性を付与する。逆レイプ、逆リョナ、逆ナン（パ）など、通常は男性が主体となつて行うものには大体つく。↓女性上位

ぎやくてんなし〔逆転無し〕 一連のプレイや性行為において、そのプレイヤーの役割が終始一貫していること。例えばAが攻め、Bが受けの性行為において、Bが攻めに転向する場合は逆転と呼ばれる。それがないのである。M向け、あるいはS向けの音声や漫画を買っていざ味わうという時、主人公が終始一貫したポジションにいないと感情移入などが難しかったりするため、逆転無しは暗黙のお約束とまで考えている。↓プレイ、女性上位、男性上位、

ぎやくリョナ〔逆リョナ〕 女性が男性をリョナるジャンル。通常は男性が女性をリョナることが多いので、こういう。↓女性上位、リョナ、だるま、切断、ヒトイヌ、アポテムノフィリア、肉体欠損性愛、アベイシヨフオリ

ア、身体障害性愛、臓物コキ、エログロ、グロ、ゴア、ハードコア、拷問、三角木馬、耳姦、脳姦、アクトモフィリア 身体欠損性愛、腹パン、ニードルプレイ、二次元

ぎやくレイプ〔逆レイプ〕 女性が男性を強引に、同意なく犯す事。女性上位の最たる例で、M男にとつては垂涎の的。ただ、現実には世界的に見ても男性上位の社会であるため、男性は女性に強制挿入されたことを誰かに告発することが出来なかったり、そもそも冗談だとして相手にされなかったりすることも多く、問題となっている。

↓レイプ、バイストフィリア、強姦性愛、凌辱、性交、リョナ、ダクライフィリア、泣哭性愛、男性上位、女性上位、輪姦、逆転無し、拷問

キヤットファイト 女性同士が戦う格闘技。百合の派生ジャンルとしての位置づけと言える。↓百合、リョナ
ギャップもえ〔ギャップ萌え〕 対象の状態が、自分が思っていた常識的な印象とは異なることよって引き起こされる萌えのこと。簡単に言えば外見と中身が違うことで生じるものだが、その二者が全く無関係なものでは意味がない。例えばホタテ貝の中身がアサリだったとして、萌えが生じるか？ 例えば八十代の老人の中身が三十代女性だったとして、萌えるだろうか。このように、何が単なるギャップで、何がギャップ萌えになるのかを

区別するのは非常に難しい。ニコニコ大百科では、その違いが「美しい方向」にある場合に萌えに繋がるとしているが、「昼間はなよよしているが、夜は床上手」なギャップ萌えに、美しさはあるか。結局のところ筆者が思うに、ここで生じる「萌え」はそれを感じ取る本人が好ましいと思うか思わないかが鍵となるだろう。↓萌えきゆういん〔吸引〕 特に男性器やクリトリス、乳首など、平面的な肌に突出した性感帯器官を吸い出す事。機械で吸い出すこともあれば、真空ポンプのように、真空状態を自力で作りに出すことで吸い出すこともできる。吸引を行うとその器官部分に血が集まるためか、突出して肥大化する。また適度の吸引であればそれに伴い感度の上昇や興奮の高まりなどがある。特に乳首やクリトリスなどは吸引を続けることによって肥大化する。なお、強い吸引を続けていると吸引性皮下出血を引き起こすことになる。キスによるこれは、俗にキスマークと言われるが、実際体内で起きているのは吸引部分の毛細血管などが破れて皮膚に内出血を起こしているという、なかなか刺激的な現象。中国のカッピング療法では素人が吸引力を見誤り、患者の背中が吸引だけで血だらけになるなどの事件がある。↓肥大、乳首、クリトリス、男性器、搾精、搾乳

きょうぶフェチ〔胸部フェチ〕 いわゆるおっぱい好き。

〔ブレストフェティズム・マゾフィリア・おっぱい星人〕ともいう。↓おっぱい、乳首、乳首責め、ママ、母性、マモフィリア、巨乳性愛、ラクトフィリア、母乳性愛、赤ちゃん、妊娠、貧乳、巨乳、雄っぱい、父乳、搾乳、パイズリ

きよじん〔巨人〕 人体よりも大きな体を持つ架空の人種、あるいは人。人間よりも極端に大きい場合は穴ヴオアや胎内回帰などが可能となる。人間が巨大化しても巨人と見なされることが多い。↓対格差、ボラレフィリア、丸呑み性愛、ヴオア、身長差、小人、マイクロフィリア、矮人性愛、巨人化、胎内回帰、エンドローマフィリア、体内侵入性愛、マクロフィリア、巨人性愛

きよだいか〔巨大化〕 対象がただただ巨大になること。状態変化の一種ともいえる。巨大になることによって著しい体格差が生じるため、穴ボアや胎内回帰が可能となる。また人体の一部が巨大することも。例えば胸が巨大化する「膨乳(BE)」、陰茎やクリトリスが巨大化する陰茎巨大化やクリ巨大化などがある。反意語は収縮、または矮小化・小人化↓対格差、ボラレフィリア、丸呑み性愛、ヴオア、身長差、小人、マイクロフィリア、矮人性愛、マクロフィリア、巨人性愛、胎内回帰、エンドローマフィリア、体内侵入性愛

きよにゆう〔巨乳〕 特に大きな乳房のこと。どこからか

巨乳なのかという不毛な議論があるが、結局のところ主観的な言葉であるし、またイラストなどに於いては「巨乳」を意識して書かれた乳房はだれがどう見ても強調されていることが多い為、創作物においては作者が巨乳と言えは巨乳である。大きな乳房を意味する言葉は他にも「超乳、爆乳、豊乳、魔乳、デカ乳」など様々。通常の大きさの乳房が巨乳化あるいは膨張することを特に「膨乳（英語表記はBE）」といい、状態変化の一種ともとらえられる。また巨乳が衣類を身にまとう時、特に乳房の形をはつきりさせた描き方・服の部位を「乳袋」、乳によつて先端が最もでっぱったものを「乳テント」、乳によつて持ち上げられた布地がひらひらとしている部分を「乳カーテン」などという。↓乳首、乳首責め、ママ、母性、マモフィリア、巨乳性愛、ラクトフィリア、母乳性愛、赤ちゃん、妊娠、胸部フェチ、貧乳、雄っぱい、父乳、搾乳、パイズリ

きんしんそうかん〔近親相姦〕 血統が近い者との間で性交をすること。英語ではインセスト。日本に於いては直径の血族と三親等以内の物との結婚が禁じられているし、世界的に見てもこれや近親婚は禁じられている。その理由としては宗教上のものもあるが、客観的な面から言えば、近親者同士だと遺伝子の相互修復の能力が薄れてしまい、遺伝子疾患を持つ子供が生まれる可能性が

高くなってしまうため。ただし、自然界の動物に於いては近親相姦を避けることはしないため、この禁忌は現代社会が作り上げた人間原理的規則である。↓義パパ、ママ、おじさん、熟女、人妻、少年、少女、おねシヨタ、シヨタ、ロリ、ケモロリ、ケモシヨタ、人妻、妻、夫婦、恋仲、純愛、不倫、スワップینگ、浮気、背徳感、義理の、再婚相手、奴隷、NTR、ゼロフィリア、嫉妬性愛、ゼノフィリア、赤の他人性愛、年の差、対格差、サタノフィリア、魔王性愛ぎりの〔義理の〕 血は繋がっていないものの、親子や兄弟などと同様の関係にあるとされる間柄。血が繋がっていない親族関係のこと。例えば配偶者の母は「義理の母」、その弟や姉などはそれぞれ「義理の弟・姉」と言われる。本来交わってはならない禁断の関係であつてm子、「義理」という単語が付くだけで無問題となり、バンバン性交し放題なので、典型例としてきょうだい同士で勢いあまつて生ハメ中出しだしゆきホールドしちやったとしてものちに「実はあなたちは血が繋がってないきょうだいなの」と親から告白されてハッピーエンドなどがる。↓近親相姦、背徳感、再婚相手

きんにく〔筋肉〕 体の様々な器官を動かすための繊維。これが無ければ体は動かない。その為筋肉があればあるほどたくましく、運動能力が高く、ひいては男性ホルモ

ンが多いということの意味するため、男性らしさの象徴でもある。主要な筋肉には、大胸筋、上腕二頭筋、腹筋、腹直筋、広背筋、僧帽筋、大殿筋などが挙げられる。ゲイ用語では筋肉質なことをガッチリ、あるいはガチと呼び、程よく脂肪ものった筋肉質を「ガチムチ」という。↓筋肉フェチ、身体改造、筋肉、ステノラグニア、筋肉性愛

きんにくフェチ〔筋肉フェチ〕 筋肉に対して強い興奮を覚えるフェチ。特に大胸筋、上腕二頭筋、腹筋などが人気。また筋肉によつて強調される血管も興奮の対象となり得る。恐らくボディビルダーの方々は自らも筋肉フェチだと思われる。↓筋肉、血管フェチ、ステノラグニア、筋肉性愛

クイーンズスタリオン 状態変化・トランスファージョンの一つで、対象はふたなり且つ人間の特徴と馬の特徴を融合させたような無様な状態となる。近頃作られた性癖ジャンルの 中では 珍しく 創始者 (<https://www.pixiv.net/users/557114/artworks>) が判明している。↓獣化、ふたなり、状態変化、二次元、変身、箱姦、膨体、無様エロ、人格排泄、箱姦、固め、陰茎化、クリボックス、食品化、物品化、レディポット、平面化、パラフィリア、HENTAI、異形化
くすぐり 触れられ慣れてない体の部分に、指先など繊細

な物体で刺激を与えることで笑いを伴ったこそばゆさを引き起こす動作。くすぐりは対象を拘束したうえで長時間行うと快感に変容する場合がある一方で、そこに到達する前に酸素不足で体調不良を引き起こしたり、呼吸困難をもたらすなど、危険な行為でもある。セーフワードの設定を徹底すること。↓窒息プレイ、ハイポクシフィリア、窒息性愛、デフェクチオ、気絶

くちづけ〔口付け〕 唇と唇をくっつけて、満足感を得る行為。キス、チュー、接吻などとも。一般的にはただ軽く唇同士を付けあうものが口付け、キスだが、前戯や性交中に行うものは、口を開けて舌をからませるものが一般的。この場合はディープキス、フレンチキス、ベロチュー、口吸い、お口セックスなどと言えは伝わる。なお、江戸時代では口吸いのほか、口づけは「お刺身・口ねぶり」などと言われていた。お刺身というのは、おそらく舌がマグロの刺身に似ているからだろう。↓口、口フェチ、性交、愛撫、唾液、唇

くちびる〔唇〕 口唇と呼ばれる口周りの中でも特に、赤く見える部位のこと。ありとあらゆる動物の中でも人間のみが持つ部位で、二つほど特徴を持つ。一つは毛細血管が透けて見えることから、体調を写すというもの、二つ目は温度や質感などを感ずる感覚器官としての部位というもの。なお、正確に言えば唇は上下で別物であり、

上唇は皮膚から生成されるが、下唇は口内の粘膜によって生成されている。なお、美しい唇としての素質は「上下のバランス・皮膚あれやくすみがない・厚みがある・皺が少ない」など。唇はまた特徴的な赤であるため、表情を形作るうえでかなり役立っており、そうした性質から一般的な観点からも魅力的な部位である。一方、キスやフェラなどのオーラルな前戯においても唇はよく用いられるため、そうした条件付けによって唇フェチが増えているとも考えられる。なお、フェチとして人気のある唇は「たらこ唇・アヒル口・広い唇」など。↓口フェチ、口づけ、オーラルセックス、フェラ、唾液、オドントフィリア、歯牙性愛

くちフェチ（口フェチ） 口に対して強い興奮を覚えるフェチ。興奮するのは外見から見た口だけでなく、口内の場合もある。外見に興奮する場合は口元フェチと言ったほうが伝わりやすいだろうし、内部に興奮する場合は歯牙性愛とか唾液との関連があるといえる。↓唾液フェチ、オドントフィリア、歯牙性愛、唇

くぱあ 主に女性器を指や器具などで広げる事。肛門やケモノのスリットにも適応されるところを鑑みれば、くぱあは「普段閉じた状態にあるもの穴や溝を開くこと」と一般化できる。その対象は、上記以外のものでは「腋、足の指、へそ、谷間」など多種多様である。普段閉じて

いる場所というのは閉じていることが正常であるから、それを強制的に開くことは羞恥心を煽ることに繋がるので、視姦ともいえる。↓エキシビジョニズム、露出性愛、視姦

くびしめ（首絞め） 頸部を圧迫する責め・行為。首絞めという真つ先にSMプレイなどで見かける窒息や呼吸制御を思い浮かべる人もいると思われるが、性行為中に快感を強める行為としての首絞めは、頸動脈を強く圧迫することで効果が表れる。というのも、頸動脈洞と呼ばれる部位は血圧を感じるセンサーのような役割を持っていて、そこが刺激されることによって体は「高血圧」であると勘違いし、血圧を下げ、脈拍も下げる。すると立ち眩みに似た現象が現れ、快感に変換されるのである。なお、頸部の動脈閉塞・静脈閉塞・気道閉塞はそれぞれ③・5〜5キログラム・2〜3キログラム・15キログラムほどの力で生じる。その為もし呼吸を制御する首絞めを行うのであればかなりの圧迫が必要となる。ただ、やはり人間の急所である首を絞めるわけだから、同然安易に実行はせず、必ず十分な知識を付けてから行うべきである。片側だけの圧迫でも十分な効果が得られるので、安全性を望むならそれがよい。なお、英語では窒息や呼吸制御によるプレイを「エロティック・アスフィクシエーション (Erotic asphyxiation)」という。↓窒

息プレイ、自虐、ハイポクシフィリア、窒息性愛、くすぐり、水責め、デフェクチオ、気絶

クリスマフィリア 浣腸性愛。浣腸に対して興奮する性癖。浣腸独特の感覚や腹が膨れる感覚に興奮する場合もあるし、お尻から体液を噴出する快感に興奮する場合も。AVなどではわかりやすいように色がある液体、牛乳などを浣腸することが多い。↓スカトロ、コプロフィリア、糞便性愛、体液、汗、濡れフェチ、便在姦、飲尿、うんこ、尿、尿道、おもらし、アノレクタル、肛門、異物肛門性愛、アナルプレイ、浣腸、ウン筋、パンツ、パンテイー、臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛、汚損性愛、ミソフィリア

クリトリス 陰核。女性器の上部にある突起物で、神経や毛細血管が密集している。男性で言えば男性器に相当するため、海綿体が存在し、勃起もする。クリと略されることもあり、また恥核、クリチン、クリチンポ、雌チン、豆、蕾など別名多数。男性器と基本構造が同じなので、真空吸引や男性ホルモンの投与で親指ほどには肥大化することができ、特にFTM界限などにおいて、男性ホルモンによって肥大化したクリトリスはクリチンといわれる。クリトリスを刺激して得る性的絶頂を特にクリイキといい、男性の射精よりも快楽の高低差が緩いといわれる。細かい事を言えば、クリトリス全体を見た時、

体の外に見えている者はごく一部の陰核亀頭のみで、実際は陰核脚や陰核球、陰核体などが体の内部に根差している。↓女性器、性器、まんこ、子宮、男性器、妊娠、愛液、潮吹き

クリボックス 女性がクリトリスのみに変化させられて、それが箱に収められている状態のこと。一種の状態変化。クリトリスそのものに変化していることもあれば、一方でクリトリスだけがワープポータルのように箱に収められており、本人は別の場所にいる場合もある。変種としては男性器に変わった「ちんボックス」や「乳首ボックス」などがある。↓無様エロ、ハーマトフィリア、失態性愛、オホ声、アへ顔、ガニ股、開脚、M字開脚、脇見せ、腰振り、固め、陰茎化、箱姦、物品化、レディポット、クイーンズスタリオン、平面化、パラフィリア、HENTAI、人格排泄、赤ちゃんプレイ、壁尻、壁尻グレイブラスネス 無毛性愛。パイパンや、ムダ毛すらないことに対する性癖。↓体毛、体毛フェチ、すね毛、ケツ毛、陰毛、脇毛、髪、髪フェチ、髭、剛毛、剃毛、男性ホルモン、ムダ毛、パイパン

クレプトラグニア 強奪性愛。誰かの所有物を強奪することと興奮を覚える性癖。クレプトフィリアとも。↓ティモフィリア、財産性愛、クレマステイストフィリア、被強奪性愛

クレマステイストフィリア 被強奪性愛。誰かに所有物を強奪される事に興奮を覚える性癖。↓テイモフィリア、財産性愛、クレプトラグニア、強奪性愛

グロ グロテスクの略。本来の意味は「異様な不気味さによつて不快な印象を与えるもの」だが、特に日本語やエロ界限では、血液や肉、内臓と言つた体の器官が見える残酷描写、怪我などを指す。↓リヨナ、だるま、切断、ヒトイヌ、アポテムノフィリア、肉体欠損性愛、アベイシヨフォリア、身体障害性愛、臓物コキ、エログロ、ゴア、ハードコア、拷問、三角木馬、耳姦、脳姦

クロノフィリア 年齢差性愛。極端な年齢差に興奮を覚える性癖。アニラグニアとも。↓ロリ、ロリコン、おねシヨタ、少年、少女、シヨタ、シヨタコン、ペドフィリア、幼児性愛、ネピオフィリア、嬰兒性愛、ケモシヨタ、エフェボフィリア、青年性愛、オートネピオフィリア、自己嬰兒性性愛、オートペドフィリア、自己小児性性愛、ジェロントフィリア、老人性愛、年下、年上、年の差

ゲイ 男性でありながら性的志向が男性に向く人。日本では男色なんしよく、またその中にある二人を念友という。別称としてはホモがあるが、これは特に日本に於いて蔑称のよ

ンのように特別な道具が必要ない上に、前立腺という強烈な快感をもたらす器官もあることから、世界中でゲイ文化が見られる。↓同性愛、レズビアン、BL、腐

けっかんフェチ（血管フェチ） 表皮から見える血管に強い興奮を覚えるフェチ。特に男性の手の甲や腕は日常生活でも血管が見えやすいので、同フェチを持つ人にとつては格好的である。↓筋肉フェチ、身体改造、筋肉、ステノラグニア、筋肉性愛

けっげ（ケツ毛） お尻に生える体毛。特に肛門回りから会陰にかけて筋状に生えるのが一般的だが、さらに増えると臀部全体に広がり、すね毛と一体化する。普段は何かに密着していることが多く、また汗もかき、排泄物をもひねりだす尻にこれが生えていると、時に猛烈な臭いを生み出すことになる。通常はルツキズムから忌み嫌われるものだが、だからこそ興奮するという人も多い。↓体毛、臭いフェチ、

げっぶ 一度胃に入った空気を口から吐く行為。現在では非常に下品な行為とされており、人前ではこれをする人が少ない事から、ギャップ萌えとして、普段上品な人物がげっぶをすることに興奮を覚える人もいる。また胃の中の臭いと口臭がまざつたその強い臭いに惹かれる者も。↓臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛、体臭、汗、臭い責め、足、足の裏、パンツ、脇、汚損性

愛、ミソフィリア、顔舐め、鼻フェラ、脇毛、陰毛、性器、うんこ、尿、肛門、恥垢

ケモシヨタ ケモノの少年のこと。天真爛漫で二次性徴がまだない中性性とケモノ特有のたくましき・もふもふ加減が合わさって、シヨタコンとケモナーにはたまらない存在。↓ケモロリ、ケモノ、ケモナー、シヨタ、少年、少女、ロリ、エフェボフィリア、青年性愛、クロノフィリア、年齢差性愛

ケモナー 人間以外の動物に対して性愛を抱く人々。英語は「Furry (ファーリー)」。狭義ではたいていの場合(二次元における)イヌネコなどの哺乳類や爬虫類を好くが、中には現実の動物、虫や無脊椎動物を好く者もいる。一般的に、無脊椎動物や異形などはケモノではなく「人外」という扱いで、ケモナーの対象とは言い難い。なお、ケモナーの中でも特にドラゴンを好くものはドララーという。ケモナー界隈ではその対象を何とか現実世界で味わいたいという願望から、着ぐるみ

(ファースーツ fursuit)を着ながらの性交をしたりするケモノ、ドララー、ドラゴンカーセックス、人外、異形、獣化、異形化、変身、ズーフイリア、動物性愛、スードウズーフイリア、動物擬態性愛、着ぐるみ、スリット、総排出腔、デンドロフィリア、樹木性愛、アラクノフィリ

ア、蜘蛛性愛、ヒトナー、獣姦、触手、フォーミコフィリア、昆虫性愛、異種姦、対格差

ケモノ ケモナーが特に好く、動物の類。現実の動物もそうだが、特にケモノという場合は創作物を指すことが多い。定義はあいまいで人によっても異なるが、一応個人的な見解としては、以下の条件に当てはまるものがケモノと言われると考えている。①脊椎動物であること ②その体格が人間よりも著しく大きかったり、小さかったりしない事 ③人間でないこと など。さらに限定すれば、脊椎動物の中でも両生類や魚類はあまり言われない(例外として、サメは魚類であるが、かなりケモノキヤラが多い)。また爬虫類に至っては多くの場合ケモノに入れられるが、ドラゴンなどはドララーというそれを愛でる専門の愛好家の名称が存在する。↓ケモナー、ドララー、ドラゴンカーセックス、人外、異形、獣化、異形化、変身、ズーフイリア、動物性愛、スードウズーフイリア、動物擬態性愛、着ぐるみ、スリット、総排出腔、デンドロフィリア、樹木性愛、アラクノフィリア、蜘蛛性愛、ヒトナー、獣姦、触手、フォーミコフィリア、昆虫性愛、異種姦、対格差、ロボ、メカ

ケモロリ ケモノの処女のこと。天真爛漫で二次性徴がまだない中性性とケモノ特有の愛くるしき・もふもふ加減が合わさって、ロリコンとケモナーにはたまらない存在。

↓ケモシヨタ、ケモノ、ケモナー、シヨタ、少年、少女、ロリ、クロノフィリア、年齢差性愛

ゲロ 一度咀嚼して飲み込んだものを吐き出す事、またその吐き出したもの。「吐瀉物・嘔吐物・リバーズ」などとも。胃酸は通常酸味があるが、胆汁が混じっている場合は強い苦みがある。↓エメトフィリア、嘔吐性愛、リヨナ、腹パン、汚損性愛、ミソフィリア、ハイグロフィリア、分泌物性愛

ゴア グロの中でも特に、流血や内臓、筋肉などに富んだジャンルのこと。語源はそのまま英語の「gorge」で、この単語自体の意味は「特に怪我や暴力によって出た血」。この語源からすれば、ゴアは「血まみれ」という意味合いが強いかもしれない。なお、ゴアのみでイラストを検索する場合は残虐ジャンルのゴアではなく、モンスターハンターのモンスターであるゴアマガラや、メイドイン俺シリーズのDr. クライゴア、さらにはUNDERTAILのアイゴアなど、固有名詞がヒットするので、純粋なゴアを見たくば「リヨナ」も検索語句に入れるとよい。↓リヨナ、だるま、切断、ヒトイヌ、アポテムノフィリア、肉体欠損性愛、アベイシヨフォリア、身体障害性愛、臓物コキ、エログロ、グロ、ハードコア、拷問、三角木馬、耳姦、脳姦

こいなか「恋仲」 互いが互いを恋い慕っている状態。恋

人の関係。発展すると夫婦になる。この辺りから浮気、不倫、NTRなどがその効力を発揮してくる。↓パパ、ママ、おじさん、熟女、人妻、少年、少女、おねシヨタ、シヨタ、ロリ、ケモロリ、ケモシヨタ、人妻、妻、夫婦、純愛、不倫、スワッピング、浮気、背徳感、近親相姦、義理の、再婚相手、奴隷、NTR、ゼロフィリア、嫉妬性愛、ゼノフィリア、赤の他人性愛、年の差、対格差、サタノフィリア、魔王性愛

こうがん「睾丸」 男性の陰茎下に付属している玉で、精子をつくったり、テストステロンを生成したりする。最近の医学界では女性の卵巣と対応させて精巣というのが一般的らしい。別名：金玉、タマタマ。オナニーの中にはこの睾丸だけを愛撫して射精に至るという「タマニー」が存在する。↓ちんこ、前立腺、尿道、尿、精液、射精、ふぐり、亀頭、裏スジ、性器ピアス、カウパー、男の潮吹き、おもらし

こうそく「拘束」 体を縛って自由を奪うこと。手首に手錠を付けるだけの簡易的なものから、上半身全体を派手に縛る亀甲縛りなど幅が広い。↓プレイ、イメーじプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サディズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムドム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、

M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、言葉責め、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル、目隠し、マミフィケーション

こうないしゃせい〔口内射精〕 口の中で射精をすること。フェラのフィニッシュとしては一般的だが、生臭い精液が勢いよく喉奥に放出されるため、慣れてないと苦痛が大きい。その為SM的な行為であるともいえる。口内射精された精液を飲み込むことを、「ゴックン」という。また顔にかけることを顔射、またはぶっかけという。↓
射精、精液、口、フェラ

こうび〔交尾〕主に人間以外の生物が性交をすること。またその行為。ただ、これを人間の性交に用いると、また違ったエロスを表出できる。↓性行為、ケモナー、ケモノ、ドララー、ドラゴンカーセックス、人外、異形、獣化、異形化、変身、ズーフィリア、動物性愛、スードウズーフィリア、動物擬態性愛、着ぐるみ、スリット、総排出腔、デンドロフィリア、樹木性愛、アラクノフィリア、蜘蛛性愛、ヒトナー、獣姦、触手、フォーミコフ

イリア、昆虫性愛、異種姦、対格差

ごうもう〔剛毛〕 本来はごわごわした体毛を指したが、現在のエロ用語ではもっぱら「毛が濃いこと」に焦点が置かれている。毛が濃ければそれだけ汗が蒸れて濃縮した臭いとなるので、臭いフェチにも通じる。↓体毛、体毛フェチ、すね毛、ムダ毛、パイパン、ケツ毛、陰毛、脇毛、髪、髪フェチ、髭、剃毛、臭いフェチ、オルファクトフィリア、体臭性愛

ごうもん〔拷問〕 対象に罪を自白させたり、拷問をする側にとって都合の良い事を言わしめたりするために行われる加虐行為。性的ジャンルに於いてはドSの加虐心を満たすために行われたり、マゾ奴隷の被虐心を（以下略）。日本国内で言えば、鋭利な角がいくつもある板に正座をさせられ、さらに膝の上に重しを乗つける「石抱き」や、両手足を背中に向けて縛り上げ、そのまま体を吊るして回転させる「駿河問い」などがある。海外で有名なものではギリシャの「ファラリスの雄牛」や、対象を船に縛り付けて体中にはちみつを塗りたくり、さらに牛乳やハチミツを与え続けて排泄物・虫・腐敗によって苦しめる「スキヤフィズム」などがある。なお、拷問はあくまで対象を痛めつけ、苦しめることに重きが置かれるため、死に至らしめる処刑とは一線を画すものだが、何かとネットサイトでは同一視されている。↓SM、リ

ヨナ、ハードコア、三角木馬

こうもん〔肛門〕 人体器官の中で、排便やおならを司る器官。肛門は皮膚だが、そこから奥に行くとき粘膜の直腸となる。その間に位置するのが歯状線と呼ばれるギザギザの部分で、之より上は通常あまり痛みを感じず、下は痛みを感じる。また肛門を閉じる筋肉としては内括約筋と外括約筋があり、前者は自力で操作が出来ず、後者のみ意図的に緩めたり閉めたりできる。別名アナル・菊門とも。またお尻の入り口や出口と言った形容もあるが、入り口というとお尻遊びやアナルセックスをしていることがばれるので、注意が必要。男性の場合、女性のGスポットに対応する前立腺が腹部側に存在するため、肛門に異物をいれたりマッサージしていくと快感がある。↓会陰、お尻、アナルセックス、アナル責め、スカトロ、前立腺

こえフェチ〔声フェチ〕 声に強い興奮を覚えるフェチ。低い声や高い声など、声そのものの特徴に興奮する場合もあれば、耳元でささやかれたときの暖かき、振動などに興奮する場合もこういう。↓声、音フェチ、アコースティックフィリア、音響性愛、ASMR、囁き

コーリオフィリア 舞踏性愛。特に鮮やかなドレスや正装を身にまとい、流麗な身のこなしをする舞踏行為に興奮を覚える性癖。自らの美しい体や動きに興奮する場合は

ナルシシズムなどに関連するし、またその体を見てもらうことで興奮する場合は露出や自己投影性愛(カトプロロノフィリア)的である。↓コスプレ、オートゴニストフィリア、自己表示性愛

こし〔腰〕 背面の内、触ることが出来る一番下の肋骨からお尻のくぼみまでを指す。腰には立っているだけで自重の二倍程度の重さが加わるため、負担の多い部位であるが、その分動作のかなめであり、腰が壊れると満足に動くことすらできなくなる。また、腰部には内性器や外性器が位置するため、性的な部位でもある。そうした性交の象徴でもある腰はやはり大きなフェチの対象となっており、男性で言えば腰から鼠径部にかけての「腸腰筋」が、女性で言えば大きく広い骨盤やどつしりとした肉付きなどが良く興奮する特徴として挙げられる。↓肛門、会陰、お尻、性交

こしふり〔腰振り〕 腰を前後運動させること。主に性行為の際、男性が行う行為で、性の象徴ともいえる動作。一方で対象がないままに腰振りを行うというのは非常にマヌケで羞恥心を煽る行為であるため、SMプレイにおいて、Mが立ったまま腰振りをするなどの羞恥責めもある。その様が無様であることから、よく無様エロでも見られる行為である。英語では、ハンピング。↓無様エロ、ハーマトフィリア、失態性愛、オホ声、アへ顔、ガ

ニ股、開脚、M字開脚、脇見せ、固め、陰茎化、箱姦、物品化、レディポット、クイーンズスタリオン、平面化、パラフィリア、HENTAI、人格排泄、赤ちゃんプレイ、クリボックス、壁尻、足、脚、ポドフィリア、脚部性愛、足フェチ、足コキ、足の裏、臭いフェチ、太もも、太ももフェチ、ブーツフェチ、ストッキング、腰、お尻コスプレ 見ている者に特定の観念を思い起こさせる服装を着ること。狭義には、美少女アニメやエログレなどの女性登場人物の服装を着用すること。コスプレをしながらのセックスは通常語の重なりを避けるために「コスプレ」と言われることが多いが、中にはコスプレプレイといった噛みそうになるような造語を用いる人もいる。↓制服フェチ、ラバーフェチ、オタク

ことばぜめ（言葉責め） SMプレイの一種。対象に罵詈雑言や悪口、淫語などを吐き捨てることで、互いの被虐心と加虐心とを満たすプレイ。ただし、悪口なら何でも言っただけというわけでもなく、一般的にはその場に即した容姿イジリや性格を悪く言う。それ以外の悪口、例えば「部屋狭いんだよ」「お前の親クズすぎるだろ」などは、往々にしてマゾの被虐心を満足させるには至らない。↓コプロラグニア、淫語性愛、ASMR、プレイ、イメーজプレイ、ロールプレイ、責め、受け、攻め、SM、BDSM、S、M、サディスト、マゾヒスト、サデ

イズム、マゾヒズム、女性上位、男性上位、顔面騎乗、指示オナ、女王様、フェムドム、マゾ奴隷、奴隷、S男、S女、M男、M女、SMグッズ、ハードコア、ドミナント、サブミッシブ、ニードルプレイ、ハンブラー、ローションガーゼ、拘束、完全拘束、主導権、洗脳、催眠、わからせ、アルゴラグニア、貢ぎ、放置プレイ、アナル責め、尿道責め、アナルプレイ、ペニバン、スパンキング、臭い責め、顔舐め、鼻フェラ、イラマチオ、ポゼッションプレイ、肉便器、レイプ、逆レイプ、凌辱、輪姦、アブノーマル

こびと（小人） わいじん 矮人とも。人体よりも小さな体を持つ架空の人種、あるいは人。架空の人種としては、妖精やドワーフなどがこれにあたる。人間の胎内に侵入できることから、通常の間人が穴ヴォアすることも可能。↓対格

差、ボラレフィリア、丸呑み性愛、ヴォア、身長差、巨人、ミクロフィリア、矮人性愛、巨人化、胎内回帰、エンドローマフィリア、体内侵入性愛、マクロフィリア、巨人性愛

コプロフィリア 糞尿性愛。別名（スカトロロジー、スカトロフィリア）。詳しくはスカトロロジーの項目にて。↓スカトロ、体液、汗、濡れフェチ、便在姦、飲尿、うんこ、尿、尿道、おもらし、アノレクター、肛門、異物肛門性

愛、アナルプレイ、浣腸、クリスマフィリア、浣腸性愛、
ウン筋、パンツ、パンティー、臭いフェチ、オルファク
トフィリア、体臭性愛、汚損性愛、ミソフィリア

コプロラグニア 淫語性愛。わいせつな言葉や悪口に興奮
を覚える性癖。単に人が発する淫語が好きということに
もとれるし、言葉責めに興奮するマゾとすることもでき
る。↓言葉責め m S M、囁き、A S M R、耳、耳責め、
アコースティックフィリア、音響性愛、音フェチ、声フ
ェチ

コンドーム もつとも一般的で代表的な避妊具。別名ゴム。
現在は主にゴムラテックスやポリウレタンなどを素材
としているが、コンドームの語源ともなったコンドーム
医師の時代、十七世紀には羊の腸で代用されていた。ま
た紀元前三千年頃にさかのぼれば、ヤギ、ブタの盲腸や
膀胱などが用いられていたようだが、その当時は主に陰
茎を虫刺されなどから守るためのものだったと考えら

れている。現代の形の基礎となったものは、一九三四年
に生まれた。コンドームは本来避妊具や感染症予防に用
いられるものだが、男性のオナニー時における精液の飛
び散り防止や後始末の簡略化などにも持ち込まれている
ため、コンドームオナニー特有の気持ちよさも存在する。
ちなみに女性用コンドームも存在し、男性用コンドーム
と形状はほぼ同じだが、中に「内リング」なる部分があ
るのが特徴的。これを水平になるように膣口にあてがい、
そのまま中に挿入することで使用する。↓ポテ腹、妊娠、
孕ませ、中出し、生ハメ、コンドーム、射精、妊婦、妊
夫

『性癖フェチ大辞典 体験版』

令和四年（西暦二〇二三年）一月 一五 第一版発行 ver. 1. 0

製作…荒妙工房

編者…風常ミナヅキ

連絡先…messem@akatan.sakuratan.com

